京城日報

(年中無休刊)
本紙定價 一部金五錢 一箇月金七十五錢 ▲參箇月前金貳圓 ▲六箇月同四圓 ▲壹箇年同八圓
廣告料 五號十四字詰一行一圓五十錢 ▲同特別 二號七字詰一行二圓 ▲同三號 九字詰一行一圓 ▲同四號十六字詰一圓
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九〇番 振替京城三〇〇番

七月三日夕刊 (朝刊併せて八頁)

支那の提議 條件附調印申出 講和會議より拒絶さる

支那講和委員は山東問題留保の條件附にて對獨逸講和條約に調印す可しと提議せり然れど講和會議は之を拒絶せり(巴里電報)

支那拒絶と佛紙 一般に樂觀せられつゝあり

支那の調印拒絶につき巴里各新聞の一般見解は支那委員が政府の無條件調印の訓電を無視して是を拒絶せるは從來の主張の行きがゝり上暫く調印を見合せ形勢の變化を待たむとする一種の政略に出でたるものなるべきや若し無條件調印をなすに於ては就中南方派の威信を失ひ政治的聲價を失墜すべしとの懸念より一時拒否して何人かの調停を來せるならむと觀測し居れり、而して不調印の結果は支那を孤立せしめ且つ自然山東問題の解決を遲延せしむべしと做せり(巴里電報)

調印拒絶の事情 支那政府部内の責任譲合ひ

北京政府には巴里より調印拒絶の報無きも信頼す可き消息に據れば過般來同政府は無條件調印の已む可らざるを首肯しつゝも輿論の激昂を惧れ責任回避の爲め巴里に在る同國委員に對し前後矛盾せる幾多の訓電を發せり之が爲め陸徴祥氏等は進退に迷ひ若し獨斷專行せんか同委員にて全責任を負ふの窮地に陷るより其後明確なる訓電を俟ちて調印せんと猶豫を求めたるが如く即ち支那委員は條約に對する賛否よりも寧ろ對內關係に於て北京政府との間に責任の譲合ひを爲し遂に調印を躊躇するに至れるものなりとの説あり(北京電報)

悲痛を極めたる 獨首相の經過報告 調印に至る迄の苦衷披瀝

伯林來電＝バウエル首相は大群衆の詰め懸けたる集會に於て演説して曰く緊急義務として不正の講和條約に調印せざる可らざる新內閣に加はる事を決心せる苦痛を切言し祖國の慘状を顧みる時は苟くも獨逸を亂脈の犠牲と爲すの意志に非ざる限り之を拒絶する事能はず救護し得る限りを救護するが義務なり獨逸にして此際調印を拒絶せんか敵には武裝無き國民を攻撃する總ゆる殺人的機關備はれり我國民に戒告する所は此點なり蓋し對外的に賠償、對內的に國民崩壞中に獲得したる自由の發展之れなり』と尚更に氏は條約承諾は國民に危害を及ぼす事拒絶の場合より甚だしとの意見に關し切言して曰く『條約拒絶は獨逸の抵抗力破壞され居るが故に結局纔かに短期間條約の調印を遲延せしむるに過ぎざるもなり』云々と切論せり(巴里電報)

三大國首相通告 逃走を企てし前獨皇太子に對し

巴里來電＝三大國首相は參謀士官と共に和蘭より獨逸に逃走を企てたる前獨逸皇太子に對し和蘭ウイリンゲン島に滯在すべき旨通告したり(桑港電報)

匈牙利問題形勢

コッペンハーゲン經由維納來電に依れば聯合國は近く匈牙利問題を解決するに決し佛國將軍指揮の下に聯合國軍隊を率ゐ維納を經て匈牙利に向はしむべしと(倫敦電報)

白國産業被害額

路透社の聞知する所に依れば白耳義産業委員は下の事實を調査確定せり即ち戰時中に於ける白耳義の産業上に蒙りたる損害は三億九千萬磅にして其中二億三千萬磅は破壞と徴發とに依るものなりと(倫敦電報)

佛首相辭職問題

クレマンソー氏は二十五日下院にて同氏が近く辭職すべしとの報道に就て質問を發せられたるが氏は之に對し何等具體的回答を與へざりしと(巴里電報)

波獨の戰闘準備 兩國の形勢益々險惡となる

獨逸は波蘭北方に約十五萬の大軍を集中し頻りに戰備を整へつゝあり波蘭も亦是れに對抗すべく準備中にて到底戰爭の開始は免れざるべく聯合國は是を以て世界平和の障害として大いに憂慮しつゝあり又獨逸マッケンゼン將軍は一萬の兵を率ひ匈牙利過激派と結びて同國過激派軍を指揮し波蘭に向ふべしと(巴里電報)

スロヴァック共和政宣言

カシャウ發電に依ればスロヴァック勞兵共和國建設(チェック、スロヴァック分立か)の旨宣言せられ大統領アントシャノフスクは露國及び匈牙利過激派に對し電報を以て報じたり右共和國宣言はスロヴァック全國の歡迎する所となり數千人のスロヴァック人は赤衛軍に投じつゝあり(倫敦電報)

芬國政決定別報

ヘルシングフォルス來電＝芬蘭共和國組織の法案は廿二對百六十五の多數を以て議會を通過しマンネルバイム大統領候補者となれり(倫敦電報)

米國金大量輸出

米國は價格二億二千萬弗に相當する金塊の輸出を許可したり(華盛頓電報)

孟督軍決意固し 張東三省巡閲使の態度如何

吉林孟督軍の態度愈々强硬となり場合によらば干戈の間に張巡閲使と相見ゆるも尚ほ辭せざる決意を有し着々伊通縣(吉林)方面の防備を固めつゝある模樣あり之に對する張巡閲使の態度は東三省の軍權統一の名義に據り兵力を以て壓迫すると共に裏面に於て種々の手段を執り居れるが愈々武力に愬へても孟督軍を追ふべき決心を有するや否やは尚ほ不明なり而して其決定如何は湖南派遣の張第一師團長の意圖如何にあるもの、如く觀測さる尚張巡閲使の病状は未だ恢復に至らず且つ對孟督軍策如上の状態なるを以て部下及び家人に對し盛に當り散らし憤懣を洩らし居れる模樣なりと(奉天特電)

園侯歸期 歸途英國訪問

西園寺侯は調印終了後英國に渡り英國當路官憲と會見の上十九日倫敦發の汽船にて歸國の途に就く可しと傳へらる(東京特電)

下旬貿易入超

六月下旬の吾が對外貿易は輸出五千九百九十七萬五千圓輸入六千二百九十一萬二千圓にして輸入超過二百九十三萬圓を示したるが一月以降の累計は輸出八億二千六百萬圓輸入十億四千九百萬圓となり輸入超過二億二千三百萬圓なり(東京特電)

蒙古より歸りて(一) 外山高一氏談

蒙古語研究の爲め昨年來滿蒙各地を旅行中なりし外山高一氏(東外語出身)は歸朝の途次去六月下旬京城に立寄り數箇所で講演を試みた、此處に掲げたのは同氏が二十七日夜京城俱樂部でなした談の一部分である

私は以前獨逸文學を研究して居たが最近更に日本と比較的

關係も親密

で從つて興味も多からうと思ふ東洋語即ち烏拉爾阿泰語の研究に從事して居る。併し何分東京に許り居ては實地に活用する機會がく土地や人民の状況も判り難い是れは一度出掛けて行つて親しく其の樣子を見て來るに限ると考へたので昨年愈々滿蒙旅行の途に上つたのである。昨年七月九日東京を出發し中朝鮮を通過し先づ大連に出た大連旅順は

半島の突角

にあるが是れも大陸の一部分だから此處で蒙古方面の状況を概略調べ具體的の計畫を立て度いと思つたからである、併し此處では十分調べも出來なかつたから第二の準備地として奉天を選んだ、奉天には喇嘛寺もあるし少しは蒙古氣分を窺ふことも出來るだらうと思つたが是れも私の豫期した程のものを得ることは出來なかつた、但方々で有益な紹介状を貰つたのは後に至つて

非常に役に立つた。

大れから鄭家屯へ一寸行き逆戻りをして哈爾賓へ出で八月下旬齊々哈爾に着いた此處には蒙旗事務所と云ふものがあり又蒙字新聞も一時發行せられたことがあるさうである。夫から滿洲里に入つたのが九月初旬である。所が當時恰も我が第七師團が此の地方に出征し附近露領には西伯利過激派五六千が占據して居るから第七師團の一部隊は討伐に向ふと云ふ状況であつた。で是から奥へノコ〳〵やつて行くことは危險でもあるし又

軍隊の行動

の妨げにもなるから遠慮せねばならなかつたものだから再び後戻りをすることにした。併し私は何でも早く蒙古人と接觸して見たいと思つて滿洲里に入ると早速此の邊に蒙古人は居ないかと尋ねた所が町外れに蒙古人の宿があると云ふので行つて見ると廣い意味で蒙古人だが其の一分派たるブリヤート人であつた。ブリヤート人は日本人と大分似た所があるが

一般に丸顔

の者が多く殊に女になるとお盆に目鼻と云つた樣なのが少くない。其の宿屋の息子はセミヨノフ軍に從軍して居ると云ふことで言葉は蒙古語ではなく露西亞語を使用して居た。滿洲里から海拉爾に引揚げ此處から南方へ三四日の旅行をする筈であつたが此の邊も物騒でツイ先日日本人が殺された樣な出來事があり官憲は外國人の旅行者に對して

安全を保障

することは出來ないと云ふので止むを得ず中止し哈爾賓迄歸つて松花江を遡り東部蒙古に入ることにした。然るに松花江上流の汽船は東淸鐵道の經營で恰度其の頃東淸鐵道從業員の同盟罷業の餘波を受け九月九日出港と云ふのが十四日に延びて漸と出發した私は二等に乘つたが一二等客だけが本船に乘り三等客は他の船に乘せ一町位もある長い綱で曳いて進むのであつた。

月末日銀帳尻

五月末日の日本銀行帳尻左の如し(東京特電)

發行高	一〇億八千萬圓
正貨準備	七、五〇三
制限外發行	二、五四九
貸出	五二五

總督祝賀會 三日官邸にて

長谷川總督は平和克復祝賀の爲め前日に引續き三日も午後零時三十分より官邸に於て午餐會を開き山縣政務總監金谷府尹美濃部鮮銀總裁三島殖銀頭取松平東拓理事久保管理局長牧山代議士朴泳孝侯李允用男李根湘男加藤橘山口萩谷釋尾各新聞雜誌社長、賀田皮革社長木本京電專務松崎朝郵專務趙鎭泰氏町本副會頭古城管堂氏藤井寛太郎氏等を招待せしが席上總督の發聲にて萬歳を三唱し午後二時散會せり

清會線の使命 安藤又三郎氏談

清會線を視察し二日歸社せる滿鐵京城管理局運輸課長安藤又三郎氏は語りて曰く

今回清會線

を視察し痛切に感じたることは二三に止らず清會線は吉長線が改良され吉會線の開通を見たる曉に於いて始めて敷設の意味を有し其の本來の使命を全うする次第なり吉長線沿線を始め長春附近の特産物の集散は多大なるものにて又吉會線沿線も其の特産物敢て長春附近に劣らず而も無限の木材を有するをや是等が清會線を經て會寧經由淸津に出づる數量は夥しきものなるべし長春附近の特産物は專ら大連に出づるも大連にては捌け切れず

一方釜山に

出づるも鐵道線路餘りに長きに過ぐる爲め不便の點尠からず若し清會線開通の曉は是を非常に利用する事となるを以て從つて將來淸津の築港問題も起るべきは火を睹るよりも明か也、是を有利に用ゐむとするには總ての施設を大にし殊に淸津驛の如きは夫れに應じ得べきやう大規模の施設を爲さゞる可からず

現在の設備

は遺憾乍ら全しとは云ひ難し線路に於ても會寧驛の設備に於ても今後の施設に待つ處頗る多きものありと信ず昨年間島附近の特産物にして淸津に出でたる數量は頗る多く一時二千噸以上の滯貨を見る困難を來したる事あり當時同地方の人々は滯貨の原因を一に鐵道輸送力の不足と爲し頻りに是を訴へたるも實は鐵道輸送力の不足にあらずして淸津驛より埠頭迄の運搬力の不足なりしと淸津に於ける荷揚力其他倉庫置場等の不足

船腹の不足

なりしが爲めなり若し築港が設計され是が完成を告げたらんには忽ち是等の問題解決さるべく夫れまでは運搬荷役力增加せしむる事は地方問題として研究を要する處なるべし本月末には輸城羅南間開通し來年五六月頃には鏡城羅南間開通の豫定なれば是が爲め機關車三兩及び有蓋車等を送る計畫あり是等を使用する時は輸送力を增加するは云ふを俟たざれど現在の如く淸津の荷役運搬力の貧弱にては假令

車輛を增加

したりとも何等の効果ある可からず淸津と會寧との距離は甚だ遠く約二里弱あり松本組にてトロックを以て人と荷物の運搬に從事しつゝあるのみにて人力車の如きは見むと欲するも得可からず、輸送方法の改善增加は刻下の急務なり又石炭は今や世界的大問題となり今後何年間命脈のあるものか心細き次第なり從つて撫順炭九州炭等の如き良炭のみを使用する事は考慮を要す假令良好ならぬ炭質也とも何とか

方法を講じ

て使用せざる可からず現在內地に於ても常盤炭を盛んに使用しつゝある鮮鐵にても咸鏡北道地方に産出の石炭を有利に使用せざる可からず、會寧附近並に生氣嶺羅南附近には未だ採掘せざる炭礦少からざるを以て是が使用の方法を講じ良炭の使用を節する要あり大正十四年咸鏡南北線全通の曉は此の線のみにても使用する石炭の量頗る多く到底撫順炭九州炭を用ゐる能はず從つて

附近の石炭

を用ゐざる可からざるを以て現在使用の機關車が不十分ならば更に改造してなりとも同地方産出の石炭を使用し度しと種々考慮を廻らしをれり

輕鐵末成線概觀(中) 七線＝一千六百哩に上る

慶尚道連貫線

慶尚南道連貫線は三千浦晋州丹城山淸安義居昌智禮金泉尙州咸昌醴泉榮州及び安東等を連貫し醴泉榮州及び安東に至る延長一百七十六哩餘の豫定線にして此工費約六百萬圓(一哩當平均三萬四千圓見當)を要する見込藤山雷太氏一派の發起に係る南鮮輕鐵株式會社の計畫線なり資本金は六百萬圓にして其の建設順序左の如し

第一期 金泉尙州間及び金泉居昌間
第二期 三千浦晋州居昌間及び安州榮州間
第三期 その他各地間

本線も亦地位の優秀を占め邱浦線及び五州線と相對し沿線獨特の商勢範圍を有するを以て五州鐵道と相俟つて世人の注目する所たり而して本線の開通によりて吸收し得らるべき貨物の豫想年額は二十萬噸を下らざるべく地方主要品の生産年額を表示すれば左の如し

米	三、一七〇、八〇七石
麥	二、四二一、八〇一石
大豆	六〇八、四四三石
陸地綿	四、九二一、三五七斤
在來綿	一、〇九七、六四四斤
繭	二三、〇六六石
水産物	五、八〇五、〇五四圓
生牛	二五、三一三
大麻	七一、七一三
煙草	六〇三、〇〇七

忠南線

本線は群山の對岸地點たる龍塘を起點とし舒川大川廣川洪州禮山溫陽を經て天安に至り更に北上して成歡驛に達する百哩の豫定線なり本線は大內暢三一宮房次郎櫃原文太郎野上菊太郎小西喜代松湯淺凡平氏等の發起にかゝる忠南輕鐵株式會社(資本金四百萬圓)の計畫線にして此の工事費大約三百五十萬圓を要すべしと云ふ本線も亦忠南の樞要地を貫通するものなるを以て之れに吸收し得らるゝ貨物の豫想年額は大約七萬噸を下らざるべし主要貨物の地方年産額左の如し

米	一、五〇四、三〇四石
麥	四八一、九六六石
大豆	二八〇、三四四石
棉	九六一、七〇〇斤
繭	四、三〇九石
水産物	一、三六一、三六六圓

公州忠州線

鳥致院公州並に忠州線は七十四哩の線路にして朝鮮輕鐵株式會社の計畫線なり此工費大約二百五十萬圓を要すべし而して本線の開通により吸收し得らるべき貨物の豫想年額は五萬噸を下らざるべし參考に資せん關係地方の主要品年額を表示し

米	二、一〇五、九一六石
麥	九一二、五一八石
大豆	四四九、五九九石
棉	三、四五七、一九一斤
繭	七、一四四

辭令

六月三十日附左の辭令ありたり

任春川公立農業學校教諭 野本盛之助 (敍高等官八等) 春川公立普通學校長を命す

商議役員會

京城商業會議所にては二日午後二時より役員會を開き曩に總督府よりの諮問に係る關稅改正に關する協議會を開催し案に多少の修正を加へたれば四日答申の運びなりと

京畿種鷄配付

京畿道にては大正八年度授産費を以て種鷄雄四百八十羽雌九百六十羽計一千四百四十羽を購入し高陽、廣州、漣川、安城、振威、水原、始興、富川、金浦、江華、長湍、開城各郡管內に於ける産組合へ配付する豫定なりと

金工會社許可

礪貝武次氏外九名より申請に係る朝鮮金工株式會社新設の件は七月二日附許可ありたるが同社は京城に本店を置き資本金五萬圓を以て貴金屬美術品製作及び地金販賣等を營むものなりと

慶南釀造許可

俵忠雄氏外八名より申請に係る帝國特許醬油慶南釀造株式會社新設の件は六月二日附許可ありたるが同社は本店を釜山府に置き資本金十萬圓を以て醬油の釀造販賣を營むものなりと

○蠶業會社營業科目變更 群山府に本店を有する朝鮮蠶業合資會社にては從來の營業科目以外に新に農蠶具肥料の製造及び販賣を追加すべく曩に出願中の所六月卅日附を以て許可ありたり

○木村理事著米 渡歐の途にありし木村理事一行は無事シヤトル著の旨六月三十日鮮銀東京支店に着電せりと

黃海春蠶成績 四日より共同販賣開始

黃海道に於ける今年の春蠶は掃立枚數二萬五千七百七十九枚收繭豫定五千三百八十九石にして前年に比し枚數に於て一千百九十二枚を減じ石數に於て二百二十石の增加なるが七月四日より共同販賣を開始すべく其の日割左の如し

郡名	販賣場所	期日
平山	南川驛	四日
同	瀰川	六日
金川	金川邑	八日
同	西泉面	十日
新溪	邑內	十二日
谷山	同	十四日
遂安	同	十六日
瑞興	同	十八日
黃州	同	八日
鳳山	沙里院	九日
載寧	載寧邑內	十一日
安岳	載寧邑內	同
信川	載寧邑內	同
殷栗	松禾邑內	十三日
松禾	松禾邑內	同
長淵	松禾邑內	同
甕津	海州邑內	十五日
海州	海州邑內	同
延白	延安邑內	十七日

任命

任總督府判事(敍高等官八等) 補大邱地方法院安東支廳判事 裁判所書記兼通譯生 姜仁□
任朝鮮總督府編修官(敍高等官五等) 總督府編修書記兼京城醫學專門學校教授 小倉進平
兼任京城醫學專門學校教授(敍高等官五等) 京城中學校教諭 藤原敏一

○小樽高商生來鮮 小樽高等商業學校生約二十名は滿鮮其他支方面の商取引視察の爲教授中村和雄氏に引率せられ七月十六日門司より靑島に直航し大連奉天安東縣平壤を經て二十六日頃京城に來るべしと

八面鋒

◆世界は今や平和克復の祝酒に醉ひつゝあり慶賀の至に堪へず
◆所謂世界改造の大業は今僅に開卷第一頁に進めるの觀あり
◆果て絢爛たる文化的光彩を放つ可きや將た慘烈なる悲劇的色彩を描くや之全然將來の問題也誰か更に五十年後の世界を樂觀し得ん
◆曾て英國民は伯林會議より歸れる狄斯禮里を迎へて喝采す
◆然るに爾來十年ならずして彼が比公に翻弄せられたるを知れ
◆其握手せる獨逸は忽ち英國を震撼し同時に敵視せる露佛と
◆協商提携せざる可らざるに至れる誰か世相の變轉に驚かざる
◆殊に比公の巴爾幹政策が世界大亂の禍因となりしは人皆知る
◆歴史は反覆すとか今日得意の者明日果して悔恨なきを得乎
◆鐵血の慘禍去り世界は秋霜より俄に春風に浴するの觀あり
◆平和の克復を祝福し戰勝の光榮を記念すべく祝意を表する
◆亦可なるも此祝酒を酌むに逆て想ひ起すは我西伯利出征軍也
◆昨年八月以來朔北の野に出動せる我軍が今尚ほ窮困苦缺乏
◆不撓不屈過激軍の掃蕩に苦闘しつゝ時には部隊全滅の悲
◆花々敷對敵に非るの故を以てか世間慰問恤兵の擧甚だ寡聞
◆我兵勇の忠誠固より寸毫の求むる所無きも今や擧世祝酒に醉
◆遠征艦隊亦凱旋せんとする時慘憺たる西伯利の曠原より
◆遂に故國の江山を顧望する我勇士の胸中果して如何ぞ
◆吾人は此際速かに特に國民的慰問の道を講ず可きを切に感ず
◆北京にて佛使先づ非公式の祝賀會を催し各使聯合大會計畫
◆外報は忽ち支那調印拒絶を傳ふ一同開いたる口の塞らざるは滑稽
◆才子事を誤る支那も亦如此
◆徐總統の片腕を以てするも四百餘州遂に小才子の爲に誤る
◆最早如何ともする能はざるべし
◆淮雄四方に割據し內憂外患交々至るに及んで露國第二世乎
◆國家の大は燃え上らんとす防の準備なかるべからず噫々

人事消息

▲菊池謙讓氏 三日朝釜山上陸鳴戶旅館投宿(釜山特電)
▲宮川五郞三郞氏(平壤電氣會社長) 三日朝退城
▲宮田愼吾氏(慶南浦項實業家) 同上
▲中井猛之助氏(林學博士) 三日朝入城巴城館
▲鵜田谷五郞氏(度支部技師) 外國出張を命ぜられ六日出發の筈の處十日に延期
▲十時雄次郞氏(總督府技師) 三日水原出張即日歸任
▲田中卯三氏(總督府農務課長) 來る五日午後七時五十分南大門發列車にて米國加奈陀出張の途に就くべしと

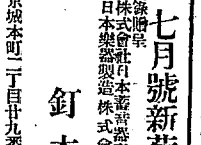
汽船入札廣告

一 汽船 襄陽丸

西暦壹千九百〇八年建造 木製總噸數壹八六噸

右船舶(本年二月二十二日朝鮮咸鏡北道浦項港內ニ於テ坐礁現在有姿ノ儘)ヲ來ル七月十一日東京本店、大阪、神戸支店、門司、長崎、釜山、函館代理店ニ於テ入札ニ付ス希望者ハ東京市丸ノ內本店又ハ各支店代理店ヘ照會アリタシ

東京海上火災保險株式會社



七月號新荷着

目錄贈呈

株式會社日本蓄音器商會 日本樂器製造株式會社 朝鮮總代理店

京城本町二丁目廿九番地 釘本樂器部 電話 二二八三 振替京城六八□

優秀堅牢眞に履具合好き靴

△極上ボックス皮 甲 十一圓五十錢 乙 十圓五十錢 丙 九圓五十錢

△舶來キッド皮 甲 十六圓五十錢 乙 十五圓五十錢 丙 十四圓五十錢

地方よりの御注文は御一報次第寸法取り圖解御送附可仕候既製品御入用の場合は靴袜類足袋の紋數其他詳細御通知願上候

京城大平通 京城日報社代理部 電話長六〇〇九番◆振替京城三〇〇番

祝平和克復

京城旭町二丁目 京城日の丸水産株式會社 電話一〇八 略號(ケヒ)

現株式買取の新機軸 絕對安全なる貨殖法

講和相場の終了と共に平和期に於ける株界の多望を確信す、千載一遇の好時機に於て現株投資の安全有利なる便法を公開す、近時頻出する信託業の缺點を補ひ現代に適合せる理想的唯一の機關なり(說明書申込次第進呈す)

大阪市東區北濱二丁目三番地 營業種目 株式部 三品部

合資會社 松屋商店

電話本局長二七貳一番 一九〇六番 受信略號オサカマツヤ 振替口座大阪四八貳六番 發電略號マツヤ

祝平和克復

◆印刷製本◇

京城南大門通貳丁目

土佐紙株式會社 京城支店

電話長 一參一五番 二貳七〇番

◆和洋紙販賣◇

聖上陛下御滿足

御祝宴は十二日夜豐明殿にて御催し 日光行幸は七月下旬頃

宮中の平和御祝宴は其後式部職に於て御日取御宴會場並に召さるべき範圍等に就て種々調査中なりしが愈々來る十二日午後六時より豐明殿に於て催さるゝ事に御治定あらせられたる趣に洩承はる右に就き某宮内大官は謹んで語る「聖上には愈々獨逸が調印を承認したる由内田外相からの奏上を聞召され殊の外御滿足に思召され取敢へず英、米、白、佛、伊各國皇帝、大統領に對しそれぞれ御祝賀の御親電を御發送あらせられた、十二日召させらるゝ人々は皇族方を初め各國大公使や大勳位、親任官等で只管嚴肅なる形式の裡に御祝意を表さるゝ筈である、兩陛下には例年の通り多分七月下旬頃には日光へ行幸仰出さるゝ御事であらうと拜察申し上げる」（東京）

住宅問題

都市と住宅（三）

道路政策に一題目を加へ市街地を府有とせよ

木村靜雄

…つて東門外の土地を如何に經營するかと云へば此の地よりして經濟の區域ではないが其土地の週圍を除くには現…れつゝある清溪川に接續すべき幾條かの水路を穿たば近るべく茲に近世の田園都市を形つて以て…すし商業其の他の關係に都市内に住居するを要せざる者を移住せしむることである、其の…樣に家賃が尺非甲らずの高値なり且通風採光等に完全極まら…

家屋に住居

することは住民の健康を害し其活力を削ぎ延ては生産率を低下するに至つて恰も阿片の服用に呪はるゝが如き惨害となるは明かであるから一日も早くそれが實行を期する爲には新に都市建設委員會を設くるなり又は商業會議所なり、經濟會なりが一肌脱いで京城府當局と力を合せて進まれんことを希望する次第であるが尤も密接にして且捷徑とする仕方は市街

整理委員會

を設けて現に實行されつゝある本府の道路政策に一題目を附加し刻下の整理事業は道路及び住宅の二問題の解決に渉らざるべからずとして其研究調査の歩武を進めんことである二十四日本紙上で蓮菜町某氏の説あり官廳及び諸會社の雇傭人にも住宅を給與するの方針を以て之れが建築を企つることは各官廳及び法人共到底負擔に堪へざるの懸念あるも若し此等と連絡を採り借入れる豫約を締め民間に

建物會社

を起し之をして家屋を充實せしめんことは不可能ではあるまい、されど其敷地は公園、道路の設備又は建物會社の或は難題から免るゝ爲めに是非共府有ならしむる必要がある、此の市街地府有のことは近世都市政策の理想とする處で歐洲に於ても著しく發達の候あるのみならず現に平壤市街の如く一二の開省本家の投機的に市街…

中央を獨占

するに任して都市の發達を阻害さるゝの慣例もあり經濟事情の許す限り府有を可なりとするものであつて茲に向きは府は此が爲に事業公債を起し東門外の土地買收を計畫すべきである而して之を分割して銀行會社の社宅專用地に貸付するもよし又一般民間に賃付するもよし又建物會社をして建物を年賦償還によつて個人の所有に歸せしむるの方法に依らしむるもよし或は大阪市に採用せる如く府之を建設して

抽籤貸下の

方法によらんも妨げなからん畢竟市民に於て現時の急務とするは一に住宅…

の問題であつて於ても目下家賃の高きこと又は高きも尚容易に求められざることの救濟は單に個人經濟の問題のみでなく前述の如く都市問題及び國民保健の問題よりして是非共一考を煩はしたいのである、尚聞く處によれば僕の友人は最近二割以上家賃の値上げを命ぜられたことである給の關係に

家主の權力

は彌やが上に強くなりつゝあるのみならず大門驛及び西大門附近の家屋取除きも目睫に迫つた今日世の逐迸所を設くるにからしも速かに府當局の一考を煩はしたいのである

田園都市 經營私案

試みに參謀本部地形圖に依り田園都市を設くべき地區を模索して見ると左の如きものがある

住十都市 東西四百八十間南北二百十間此の坪數十萬八百坪にして道〇〇中央廣場等に約一萬坪、道路河線約八千坪公園二千坪）を控除し一戸の敷地を（家屋敷地二十坪菜園六十坪）八十坪とせば千百三十五軒の住宅を得べし右土地購買一坪平均五圓として五十萬四千圓家屋一軒二千圓（坪百圓）にして二百二十七萬圓と敷地及公園手入費二萬六千圓を加算し合計二百八十萬圓を要すべし、此償却方法は水道附家賃を一ヶ月二十圓とし一ヶ年二十七萬二千四百圓を得べし之より維持費五萬六千七百五十圓を控除したる二十一萬五千五百五十圓を元利償還に充當するとせば元金二百八十萬圓の年利子五歩とし初年に於て十四萬圓の利子を差引し殘額約六萬圓を以て元金償還とせば約四十ヶ年にて完濟し得べし（年賦均等償還表略す）

清涼都市 東西五百十間南北三百三十間此の總坪數十六萬八千三百坪、右同樣の計算により戸數約一千六百戸を設くるものとす（以下精算を省略す）

此の兩農村總戸數二千七百三十五戸一戸平均五人として一萬三千六百七十五人を收容し得べきを以て多少の緩和に値ひすべし、而して此の資金は内地の其れの如く遞信貯金部より低利資金を仰ぎ京城府の經營となし若し敷地を除き家屋のみ年賦拂下げの方法を採用し之を以て更に新村の開拓に充當すべく適當の土地を收容する策を以て可とす（終り）

記念切手愈賣出し

三日の午砲を合圖に買手殺到す

京城光化門郵便局を始め市内各郵便所では平和記念切手一錢五厘、三錢、四錢、十錢の四種を三日の午砲を合圖に一齊に賣出した、同時に平和記念貯金臺紙をも希望者に交付する事となつたので各郵便局とも正午前から切手買ひの男女が殺到し押すな押すなで漸く買取つて行くと云ふ大盛況であつた、此景況から行くと京城局賣出數一錢五厘三萬枚三錢六萬枚四錢と十錢各三千枚の記念切手は忽ち賣り切れるであらう又貯金臺紙は其數が餘裕が無いので迚も貯金希望者全部には行渡るまいとの事である記念スタンプはまだ到着しないが其押捺を望む者はスタンプが着いてから差出せば直押捺して呉れる相である、記念繪葉書もまだ到着して居ないが是は到着と同時に賣り出す事になつて居ると

平和記念 貯金臺紙 絶好の記念品

京城郵便局に來た

三日から京城郵便局で平和記念貯金臺紙を賣出した、臺紙は一錢五厘と三錢の二種で一錢五厘は鮮紅色三錢は綠色で一錢五厘の切手貼用箇所には平假名で世界平和の記念は貯金が第一と、三錢の方には朝起は日の出の一つと云つたやうな種々な格言が印刷してある貼用の切手は記念切手と限られては居ないが一錢五厘の方なら一錢五厘と同額の切手を貼らねばならない全部を貼つて郵便局へ出せば記念スタンプを押して原簿に記入した上臺紙は後日貯金者へ返される一擧兩得の記念品と云ふべきであらう

平和記念切手の賣出し（上）平和記念貯金臺紙（下）（京城郵便局にて）

米國獨立祭

四日は米國獨立記念日なるが當地在留米人は平和克復祝賀を兼ね盛大に記念日を祝福すべし

大連の祝賀式 盛なる提灯行列

大連市平和克復祝賀式は一日午後七時煙花を合圖に電氣遊園に於て中僊參列者日支人及び其他の外人約二萬石本市長の式辭あり次に代表として英國々歌奏樂次いで民政署長の發聲にて陛下の萬歳を三唱し式終るや樂隊を先頭に立て各中學校及び各學校生徒一般市民二萬餘の大提灯行列は電氣遊園を發し民政署市役所英米露各國領事館を訪ひ萬歳を交換したるが數町に亘る提灯の火は街路に溢れ各戸の球燈イルミネーション花電車の火と相映じ壯觀言はん方なく尚午後九時より大和ホテル屋上庭園にて祝賀宴會を開き官民有志二千餘名參會し盃を擧げて戰捷の平和克復を祝賀せり（大連特電）

春川の祝賀會

春川 春川に於ては講和締結祝賀會を七日春川公立普通學校運動場に於て元道長官以下各官廳官吏及び地方内鮮人有志數百名祝賀會を開催したるが元道長官及び米國宣教師の祝辭あり一同祝杯を擧げ守備隊長衣川少佐の發聲にて萬歳を唱へたり

廿萬圓の取立に

袁世凱の弟に貸して 王士珍氏の秘書鮮人 田榮爵氏の北京行き

『鹽業資金とは眞赤な嘘！其實は軍資金』

故袁世凱の四天王の一人と呼ばれた元中華民國總理大臣王士珍氏の秘書官鮮人田榮爵氏は一日夜忽然として朝鮮ホテルに其の姿を表した何者か潜める秘密あるか此謎を解く可く氏を訪ふ果然秘密は蓮絡縺紋の羽織に纏綿の袴を著けた

瀟洒たる裝

ひの氏によつて語られた『私は王閣下の御命に依り北京から現住東京淺草區橋場町に居を移しました今度は北京に行く途中京城に立寄つ…たのです北京行きの用向は王閣下の個人名義を以て故袁世凱の弟で當時河南督軍であつた袁世覚に河南の鹽業資金として金二十萬圓を貸したそれを回收する爲です…

袁の要求額

は四百萬圓でありましたが段々樣子を探ると鹽業とは眞赤の僞りで實は北方南間に反抗する爲め銃器を購入する軍資金に充てる爲めなんです其後は袁の貸金要求には…

兎に角回收

が出來ることになりました袁世覚は今年四十五六歳袁世凱の弟だけに寄略縱横才分拔け目のない男です今は官職を止めて北京に居ますがなかく金を持つて居ると云ふ噂です』田氏は

明大の出身

で王士珍氏との關係は遠く明治廿七八年王士珍氏が兵站部官として平安道宣川に來た當時からで因縁の淺からぬ者があると云ふ事だ

死の謎（下）

佛教の影響か

永宗島沖の二家族投身事件の梁基燮一家の家族貫鐵洞二十番地梁…

又一方の家では

主人 梁基燮 四十八歳
妻 尹氏 五十歳
長女 梁在姫 二十一歳
長男 梁在… 十八歳
次男 梁在豐 十五歳
次男の妻 … 十六歳

の六名が投身したが此方は主人梁が死んだだけで他の者は皆無事であつた。記者は此家に…

表の戸が堅く

閉めてある幾ら叩いても開けて呉れないから困つて居ると隣家の人が敎へて呉れたので門の隙から手を入れて下の掛金を外して内に入つたが中門が在つて而も外側から鍵が掛けてあるし留守番の者も居らぬやうだ。乃で水標橋派出所の巡査の立會を請ひ中門を開けて這入つて見ると家の内は却つて靜で踏石の上に在る履物でも廊下に並べた諸道具を見ても一家族揃つて

死に往つた人

の家とは什うしても思はれない。向ふの部屋を覗くと日本式の佛壇があり其内には佛像を鄭重に祭つた跡があるけども肝腎の佛像の姿はない。…

に生きるのは忌だと云ふのであつたが、後になつて一方の崔永哲の家で妻女姪女の筐に成る遺書が發見されたそれも亦梁基燮の遺書と殆ど同樣で十一名の決死隊を作つて海中に投じ佛に成る云々と記載されてある。之を見ると崔の一家と梁の一家は常に往き來して居つたのであらうか？更に茶屋町の崔永哲の家を訪問すると崔は…

仁川に下つた

後である、其の弟は『梁基燮が何う…

…しく成つたのであらう』と…つて居ると奥の方で急に

女の哭聲が聽

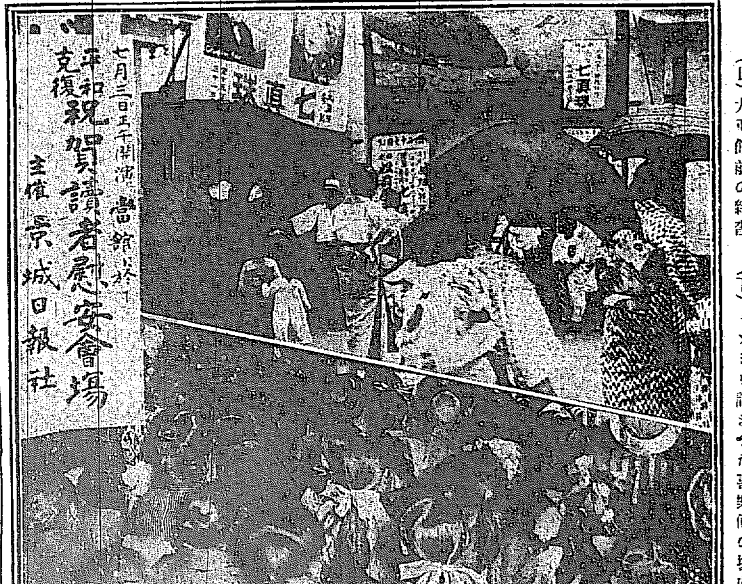
へて來た何故の哭聲かと聞くと夫は蘇生した三人の娘が今無事に歸り著いたからとの事であつた記者は何も知らずに海中に飛び込んだ三人の娘が母に死別れて泣いて居るのが氣の毒でならず主人の許しを得て内房に往つて見ると三人の娘は互ひに離れないのをと手を握り合つて一枚の蒲團を被つたまゝ泣き伏して居るのであつた。

慰むる言葉

もなく引返して歸つて來た二家族十一名の老幼男女の投身は果して何の爲であらうか？目下警察署で取調中である。何れ近くに判明するであらう

人の波 人の山

（上）大平館前の雜沓 （下）ギツシリ詰まつた喜樂館の場内 （本紙讀者慰安會）



定刻前から潮の如く殺到

我社の讀者慰安會 各館共忽ち滿員の盛況

本社の平和克復祝賀讀者慰安會は各館共素晴らしい人氣會場の一である大正館では色取りどりの幟を打ち立て館の内外を美々しく裝飾して觀客に滿足を與ふることに努めた、讀者諸君は老若男女を問はず

定刻前から

ドシドシと詰め掛け午前十一時と云ふ早くも五百名に達した、時間の切迫に伴れ觀衆は刻一刻潮の如く押し寄せ定刻數分前には早階上階下立錐の餘地なき盛況を呈し場内割れんばかりの人氣であつた、主任辯士が『戰捷の平和を迎へて同慶の至りです今日は京城日報社の祝賀慰安會ですから皆さん御ゆつくりと御遊びを…』と挨拶すると拍手の響暫らくは熄ます

平和を祝福

する戰勝國民の歡喜は場内に波濤の如く溢れた、電氣は消えた、映畫は映る、拍手は再び雷のやうに響いた、喜樂館は新派悲劇『海の人』全七卷と米國モ社大活劇…『…馬用館』が呼物となつて大盛況入場者の一番早かつたのは午前九時半であつた、十一時頃からは家族連れの御婦人達や坊ちやん孃ちやん方が續々と詰かけて來て正前には

最う滿員と

云ふ盛況であつた十二時卅分木谷本社員の挨拶がありスクリンが下されると米國加州ヨセミテ公園の實寫が涼しい場面を見せると千餘の會衆はただ魅せられたやうにスクリンを見入つて時々全館破れるやうな拍手を浴びせ掛ける鐘路の優美館、團成社も亦素晴らしい盛況であつた

運動界

記者團遠征

釜山軍と戰はん

京城記者團チームは過般來京中運動場に於て猛烈な練習を續けて來たが二日午後五時から同所で本社と練習試合をやり三日は醫學專門學校校庭で午後五時から醫學專門學校野球部と試合をやる筈であるが既に陣容も整つた爲め土曜日まで練習を續け長驅釜山に遠征して同地記者團と決戰する筈である釜山記者團は全釜山軍のコーチを受け非々な猛者揃ひ京城記者團は飽く迄陣容を堅めしめるから當日は多分大に公園も湧くばかりの大試合が見られるであらう釜山軍の陣容左の如し

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
京軍	柳	口	瀬上	子谷	谷野	梶川				
釜山	青山	吳	藤井	尼奈	鳩中	辻	督			補監

哀れな母子

京城本町人力車帳場伊藤組挽子山崎順三（三三）は昨年市中に雇はれたるが一家は妻はる（三〇）の外八歳を頭に三人の子供ある大事の稼人…病に付かれたる妻…爾後二兒を家に殘し嬰兒を負ひて饂飩の行商をなし辛ふじて一家の活計を立てゐたるが順三は其の後病勢重くなり遂に去月死去したるよりはるは三兒を抱へて途方に暮れゐたるを伊藤組の朋輩は勿論主人帳場等も率先して此の氣の毒なる一家の爲めに醵金し藥價の支拂ひ其他葬儀萬端の世話を爲したるは誠に奇特の次第なるが扨もはるは三兒を伴れて下女奉公もならず只管悲嘆に暮れりといふ

女房毒を呑む

痴話喧嘩が因

龍山岡崎町七番地橋本常義内縁の妻芳子（二三）は昨年四月郷里に…て常義に嫁し五月夫と共に渡鮮し…十月より常義は…芳子は本町三丁目…女中となり…芳子の素振何となく異なれる爲常義は疑ひを抱き居たる事とて三十日午後八時半頃互の口論が果ては痴話喧嘩となり内地に歸れの歸るのと大騷ぎを演じたる擧句芳子は口惜しさと腹立たしさに逆上し内地より持ち來れるクロム酸を服用し苦悶を始めたるに常義は仰天し直に元町一丁目藝野醫師を呼び應急手當を施し辛うじて一命を取り止めたり

娼妓逃出す

平壤

平壤…町奕人樓抱娼妓玉川こと左古光惠（二五）は三十日夜十時頃無斷外出し京城龍山方面に逃亡の形跡ありとて樓主小森猶平より取押方を其筋に…

▲龍山の祖太夫の稽古場は夏向きに出來てゐる、南窓から清々とした停車場前の廣場が一目に見えて朝夕涼しい風が吹き通しだ▲この稽古場は連中に役人さんが多いだけに誰は靜肅としてゐる、二階の八疊が稽古場、六疊が茶の間で茶の好きな祖太夫は鐵瓶の湯加減を氣にしながら皆見に餘念が無い▲祖太夫は却々話し上手で藝道にも凝り性らしい、三味線の話でも出ると以前が三味線彈きだけに『此處は斯う彈いた方が面白い』と云つて直ぐ三味線を取る▲あやめ會の藝妓部は聽聞も面白かつたが今後は成るべく口に合はぬ語り物を出して腕比べなしたら一層興味が多いだらう▲京城の師匠連も東京のやうに勉强會でも組織して藝道の研究をして欲しい、聽衆の多數は問題で無いから寄席の明いてゐる處の方が好い

▲料亭春本の附近に一軒の空家がある數名の泥棒是を見付けて住宅拂底の折柄空けて置くのはケシカランと夜間丈無斷拜借に及ぶ事彼是二週間▲處が此泥棒連隅々敗く飲事もすれば酒も呷ると云ふ遣り方なので忽ち春本主人が感付き或夜不意に其寢込みを襲つた▲折柄居合せた仲間の一人は吃驚しながら手を合して曰く『私は泥棒では有りません十時頃に二人此處に來るそれが眞實の泥棒です』と▲其處で時刻の到るを待つて居ると果せる哉二人の泥棒がやつて來たので早速ヤイコラと取押へ結局一網打盡的に三人の泥棒を生擒つた▲主人低い鼻を高くして曰く『是から料亭を廢めて刑事にならう！』

問題の鞄

長柄の熊手

…中にて二十九日夫八十名…十三個の荷に分乘して…四郎太郎の熊手に荷の大鞄が…掛りたるより引掛けて監督の…が開きたるに中には二個…目と二貫目の二個にして鞄は…多分の來觀に逆るべく又…は午後四時半なり右の…るが鞄は…も掛けら…中に落したる爲め水…

（以下人名列記、判讀困難）…東忠太外八二名…村上ゆき、市川仙太郎、高原…河瀬森豐三郎…鼎臣、李子封、松井隆…吉、同しげ子、同しず…黑田…次、末岡…後藤かね、三等八十六名

大 三日 四日 …京城氣溫 少雨後曇

當時諸物價騰貴の折柄看護婦日當七月壹日ヨリ左記ノ通リ改正致候
普通病 壹日ノ日當（壹等 金壹圓六拾錢 二等 金壹圓四拾錢 三等 金壹圓）
傳染病 壹日ノ日當（壹等 金貳圓 二等 金壹圓八拾錢）
大正八年七月 京城看護婦會組合

鑛山機械火藥
株式會社大塚工場製鑛山機械及鑛山用品 各種爆藥、鑛山機械、導火線、雷管
イト諸機械、動條チルド車輪鑛山用金網 杵先杵臺クラッシャー齒板八角鋼ガーバ
京城太平通二 藤野商會 電話二五一九

○鍼灸術開業
子宮病 腦病 中氣病 疝氣病 胃腸病 脛骨神經痛 小供肝虫病 手足の痛 しびれ病
今般左記の處に開業專門治療に從事す
日本鍼灸專門學院卒業師 廣島鍼灸研究院
（入院隨意）
鈴香延命院 京城本町三丁目森川雜貨店裏通（電話取次一八八番）

優等清酒

釀造元 福岡縣三井郡山川村 富安本店
發賣元 京城永樂町二丁目 京城 富安支店 電話一〇三九 振替口座四三九
樽賣御斷り

夏の肌著 クレープ（立縮）
紳士用 シヤツ 同ズボン下（半縮織製） 七拾八錢以上 七拾八錢以上 五個參拾錢以上
婦人用 ジユバン 肌著 腰卷 壹圓以上 貳圓以上 八拾錢以上
麻メリヤス アミシヤツ 小供服 各種取揃申候
京城本町 塚谷洋品店 京城出張店
クレプシヤツ 特價 金壹圓

量目單價改正廣告
今回從來ノ斤數及封度ヲ廢シ 千菓類 百匁建 生菓子 上生 一個五錢 中生 一個四錢 並生 一個三錢
右ノ通リ改正仕候也
大正八年七月
京城龍山 菓子商組合

……中に首は無い ……血痕の附著 鞄には最初より首……連絡船上……

第三回婦人見學團

今次の見學は水源地であります京城市民が毎年夏季に困るのは水道であります水!!!水!!!水源地は何う云ふもの

見學場所 纛島水源地=鷺梁津水源地

時日 七月六日(第一日曜日)午前九時迄に往十里纛島驛(電車終點)に參集して下さい

午前九時往十里集合=見學の上漢江を下る=會費三十錢=辨當御持參=會員百名締切にならぬ内少しも早く

主催 京城日報社

第五版

奧の氣分 =長春より=

(紅燈の明滅と阿片) 爛々たる電燈の光りに歡樂の夜を映し出して恰も長春の繁榮は此の一廓を以て占有せられて居るかの如き素晴らしい景氣を現はして居た附屬地の支那遊廓平康里も例の阿片吸飲取締の嚴重になつて以來何となく衰微の傾向を生じて居たが尚ほ加へて官帖の暴落其他の影響を受けて近來滅切り寂しくなつて遊客の足も途絶ち勝ちの模樣である、

面白い現象を 生じて居ると云ふのは一二流の家の不景氣に引替へ三流ごこの苦力其他下級者對手の家は却つて頗るの景氣を示して居ると云ふ事で、これは下級勞働者の多くが日本人の下に使役されて其の賃金は何れも金票で支拂つて貰ふから小洋の暴落によつて金票との差が倍以上即ち金票一圓に對し小洋二圓以上にもなるので自然彼等の懐加減が好いから延いて

遊樂に投ずる金 も多くなると云ふ譯である、元來非常に盛んであつた附屬地の平康里が逐年衰微して來る傾向のあるに就ては種々の理由もあらうが阿片吸飲の多くが從來平康里內で行はれて居た關係上我官憲の之れに對する取締が漸次徹底的に嚴格になつた事が最も大なる原因となつて居る模樣である、それに附屬地で吸飲して我官憲の手により檢擧され支那官憲に引渡された場合は假に五百圓の罰金に處せられる者も城內で支那官憲に依て發見された時は罰金で其の十分の一の五十圓位で濟み又時には日本官憲には行ふ事の出來ない

或る便利な融通 も利くと云ふので自然彼等の足が附屬地より城內の方へ向ふのが多くなるのである、勿論此取締に就ては我當局に於ける交涉の結果支那官憲も相當に努力して居る模樣で既に兩三回我官憲立會の下に多額の沒收鴉片を燒棄し亦は鴉片所持者及取扱者は如何なる理由の有るに係はらず即時容赦なく斬罪に處すと云ふ樣な事を告示して見たり種々の手段を採つて矯正に努めて居るが一向其の利き目が無いばかりか此れが爲め

斬罪に處せられ た者が一人でもあると云ふ事は聞いた事もなく亦支那官憲が言明して居る程取締が嚴重に行はれて居るかは前後の事情に徵して一寸腐睡ものである、兎に角附屬地の支那人發展に尠からぬ關係を有して居た平康里が漸次寂れて行くのは何だか惜しい樣な氣持がする

大連まで(中) 靜山生

濟通丸にて 濟通丸は天潮丸の姉妹船で總噸數千三十六噸餘、明治四十四年の建造にかゝるもので、船齡正に九年、特に河川用として淺喫水である航路は大連、安東、天津の定期で二隻で月六航海を續けて居る、元來は客船だ相であるけれども、主なる荷物は安東天津間の木材運送である、這次の航海は我々の兩人、天華一行を合せて四十七名、外に青島及び天津行きのデッキパーセンジアーが四十五名

デッキパーセンジアーなるものは噂しには聞いて居たが、事實を見る事は今度が始めてで好い學問をしたと窃に嬉しく思ふ、彼等は凡て山東邊の苦力先生である、彼等は荷物と同樣、唯だ目的地迄運んで貰ひさへすれば好いのである、換て言へば荷物の上荷に過ぎない、風が吹かうが、雨が降らうが、日が照らうが、晝夜何のその、お金さへ廉く乘せて呉れさへすればお尻の十ヲ位は叩かれても差支ない連中である

荷役は午前三時半に終了、三頭浪道に錨を拔いだのが同四時十二分、曉靄模糊、五月雨の雨を含んだ陰鬱な天氣模樣であるけれども浪穩かに風死して、先づ誂へ向きの好航海であらう、綠江口の朝景色は爽涼である雄大である、遙に龍岩浦の播山を眺めば曾遊の地、誰やらが名付けた巾振る山もほの見えて、三浦の塔影夢の如く隱見する

若し是れが安奉線の汽車旅行であつたら、塵煙と苦熱に困はるゝのであるけれども、船上の愉快さは亦格別で、蒼海を吹き渡る和風は坐ろ浴衣の袖を吹き捲くつて久しく甲板に立つ可からず、一等室の客室に這入つて煙を吹き、詩を誦し河を懷ふ、蜀道難、水路阿彌陀の本願よりも更に汽船の旅行は安樂である

安東大連間は約百六十浬、一時間十浬を出すものとすれば十六時間程の航海である、それは一時間、先づ十七八時間と見れば奉天經由の汽車旅行二十三時間に比して若干時間の短縮となるけれども、潮の都合で若干時間を空費するとせば殆んど五十步、百步の相違となる、唯汽車賃と船賃と比較するに於ては船便の方は遙に經濟的であらねばならぬ、安東大連間の一等賃付金十圓也はベラ棒に廉いと謂ふべしである

……市況不振加はるに需要期中ば經過の爲め自然品薄なれば內地向きは不味にて商狀面白からず相場保合なり

天草 一時不況なりしも調印問題に連れ思惑買入の爲め三圓方高値を示せり

其他 銀杏草の檢査濟十三圓及び櫻草の十四圓以上の景氣復舊せり然れども支那向き輸出物は漸落の傾向あり(釜山)

東省實業總會

東省實業會社第二回定時總會は二十九日午後一時より同社樓上に於て開催されたるが第二期營業報告其の他は悉く原案通り可決せし臨時總會に附す重役補缺選擧の件は取締役に松井小右衛門氏監查役に東拓奉天支店長當選し株金拂込は來る八月十五日迄とし社債七十五萬圓は株金拂込後に於て適宜取締役會の決議に基づき起債すべく決定せり(奉天)

四平街取引所

四平街にては田中地方事務所長伊藤朝鮮銀行出張所長其他の有力者は四平街取引所設置問題につき旅順大連方面へ出張し歸來したれ共未だ何等發表を聞かざるも確かに目的を達成したるものゝ如く何れも喜色滿面に漲るを見る(四平街)

滿洲名物 蠅とスッポン

泣される蠅 滿洲は愈々これから名物の蠅が出だし、食物は素より人の數少しでも驅除を怠らうものなら室內一面見る間に黑くなるほど群がつてゐる潔癖な日本人は無闇とこれを苦にしてゐるが支那人は一向平氣でゐる驅除法としては蠅取紙を容器に浸して一室內に數個宛置いて一寸風呂にでも行つて歸つて來ると各容器には無數の蠅が死んでゐる斯うして閉め切つた室內に蚊帳を吊つて晝寢するのであるが下手に魔誤付いた初年兵なぞは絶えず蠅の攻め苦に逢つてゐる

旨い鼈料理 雨の降つた日曜なごは無聊に苦しんで三人五人日曜戰し名高い渾川の支流太子川へ投網を昇いで雜魚取りに出掛けると內地では二圓三圓もするやうな大きな鼈が恰度內地の小川に蛙の飛んでゐるやうにウヨ〳〵してゐる此處に投網はソッチ退けにして片ッ端から此鼈を捕つて歸つて先づ料理に懸る料理法は手拭の端を鼈に咬して首を引出しボンとナイフで首を斬落し

生血を絞る と大抵猪口に二杯は出る。これを時を移さず嚥るのだが却々旨いので。そして絞つて終つたやつは器物に入れて一掬みの鹽を混じ木片か何かでアイスクリームを拵へる時のやうに數十分間攪廻すと甲羅も四肢も頗る柔かいものになる。これから更に膽だけを除いて適宜に切り醬油と味淋で味を付けるのであるが是又天下一品の美味である

忘八とは鼈 何故斯樣に太子川でも何處でも到る所に鼈が繁殖してゐるかと云ふに支那人は鼈のことを忘八と云つて非常に賤んでゐるからである忘八とは隱坊に通ずるとかのことで苦力や支那人の子供を叱る時に『コラ忘八』と云ふと直縮み上がるそうである

大漁!豐漁! 釜山海產狀況

昨今各沿岸共に順潮の漁獲を收め從つて市場廻著漸次好況を呈しつゝありしも今朝『ナイチカクエンガントモニダイリヨウ』の入電あり俄然當地市場買方軟弱の形となり眼先商內二百餘圓を出來せるも相場一割強の下押しの商狀なり

魚肥料 如上の原因に連

豐稔の兆 だこ喜ぶ慶北の鮮人 =端午の喜雨=

慶北地方農民の語るところに依れば本年陰曆五月五日端午の節句に朝鮮古來の世習として各里洞に於て古木に鞦韆を懸け男子は勿論老幼婦女に至る迄美服に著換へ各其の業務を休み

鞦韆 に乘り遊戲を行ふを例とし居れり當日雨降りて殘戲及び著換の美服が雨に濡るゝを豐年の前兆なりと傳說し來りたるが本年は幸ひ當日

降雨 あり又其後の氣候順

農信

挿秧 (慶尚北道) 慶尚北道は朝鮮十三道中水田二毛作の最も多い地方である關係上水稻の植付は六月中旬より七月の上旬に涉るを普通とせしが本年は六月三日大邱地方に於て六十五耗六の降雨量を示し爾來六月二十六日に百三十三耗四の降雨量ありし關係上早きは六月四五日頃より挿秧に著手し二十日頃迄に於て一毛作田は全部植付を了し

二毛作 田にありても堤堰洑の蒙利地域は比較的灌漑水潤澤なりしを以て殆ど植付を終り狀況なるも天水掛り田は今後一回に五十耗以上の降雨量あるにあらざれば全部の植付を終了する事困難の模樣なり目下のところ植付未了の總面積約二萬町弱と算するも見込なり若し其れ七月十日頃の間に以上挿秧未了の稻田植付を完全に挿秧する事を得るに於ては大正七年產米の搬出し得べき玄米は約七八萬石は優に當外搬出を見るは敢て難事にあらざるべく尚本年の麥作は雨量極めて僅少なりし爲一時悲慘の狀態なりしが生熟期の氣候適順なりし爲め著しく生育を快復し平年作より一割減の實收に止る模樣なりと(大邱)

調なるを以て本年は定めし豐年なるべしと語り農民一般は喜悅滿々の體なり亦舊韓國時代は三四年每に必ず凶年に遭遇し鮮地に散在する細民は生活上頗る

困難 を受けたりしが新政以來今や十星霜を迎へんとするも今だ一回の凶年を見ざるは之偏に總督の施政に於ける殖產改良の方針

宜敷 に起因すること亦交通機關の發展に伴ない全鮮殆ど其の價格を統一するの結果にして誠に好き施政なりと稱讚し居れり(大邱)

商況

株式

東京現株 (至急電報)

銘柄	一株拂込(▲印騰貴)	三日中値(△印下落)
鮮銀	一〇〇、〇〇	一九五、〇〇
同新	五〇、〇〇	一四四、〇〇
京電	二〇、〇〇	▲六二、〇〇
東拓	五〇、〇〇	八五、五〇
同新	一二、五〇	▲四七、〇〇
殖銀	三〇、〇〇	▲五〇、五〇

大阪株式 (至急電報)

銘柄	二日後場止	三日前寄
大株	三五五、五〇	三六四、九〇
同新	三六五、〇〇	三七六、五〇
日郵	二八六、九〇	二九三、八〇
同新	一四一、九〇	一四五、〇〇
商船	一九一、〇〇	一九八、九〇
同新	一三九、九〇	一四四、六〇
鐘紡	三九二、九〇	四〇一、一〇
同新	三七二、九〇	三七九、〇〇
東紡	二七六、〇〇	二八〇、〇〇
東糖	一八二、九〇	一八八、八〇
堂米	一八六、〇〇	一七二、九〇
上取	……	一五三、〇〇

京城現株 (標準値段)

銘柄	拂込高(▲印騰貴)	時價(△印下落)
仁取	二五、〇〇	▲五七、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	一九六、〇〇
同新	五〇、〇〇	一四七、〇〇
東拓	五〇、〇〇	八六、〇〇
同新	一二、五〇	八四、〇〇
殖銀	二〇、〇〇	▲五二、五〇
朝郵	二五、〇〇	四〇、〇〇
滿鐵	一〇〇、〇〇	一六一、五〇
第一	八〇、〇〇	一三九、五〇
第二	五〇、〇〇	一〇三、〇〇
電興	一五、〇〇	一八、〇〇
皮革	二〇、〇〇	二七、〇〇
東畜	一二、五〇	一五、五〇
朝紡	一二、五〇	二一、〇〇
朝紙	一二、五〇	二八、〇〇
商銀	五〇、〇〇	六二、〇〇
滿毛	一二、五〇	▲三二、五〇
鮮煙	二〇、〇〇	一四、〇〇

內地株式爆發

講和調印の報を得ても比較的冷靜を裝ひたる北濱株式は二日後場に至り俄然爆發し大株十六圓五十錢高大新二十一圓十錢高の躍進となり郵船八圓三十錢高新五圓四十錢高商船二圓五十錢高新三圓五十錢高と是又相等の昂騰となり鐘紡十一圓五十錢高新十七圓九十錢高東洋紡十圓三十錢高東洋糖十八圓十錢高と堂米二十三日高孰れも大巾の暴騰を演ぜり因に三日朝刊欄外記載の大阪株式後場電報は暗號錯誤の爲め誤謬多かりしを以て改めて本夕刊に記載する事とせり

仁取株の目先 手數料引上の時期

連日の上げ足に人氣を寬めたる仁川取引所株は本日も百六十圓より一圓所にて取引を見る好勢なるが豫期されし如く手數料の引上げも七月二日より許可となりしより此の方を懸念せる手持筋は目下の値頃を好賣場として手放さんとする向もなきに非らずしはその爲め昨今何程か賣物の出來るも作ら手數料の引上げは如何あるべきか然し內地各市場の手數料率を當局にて調査中にありと云ふに近きその曉ら指令ある事は必ずあるべく目下の高値買ひは一場の時期を見越せるにありとし又仲買人の增員も一の强材料なれごその實現は八月に入るべきかと云ふ

殖銀株昂騰

殖銀株は拂込追加の豫定以來買人氣旺盛となり昨今賣買高激增したるも植頃は依然五十圓處に昂騰を示さざりしが昨日立會に果然人氣は五十二圓五十錢と報じ東京相場にしては五十二圓五十錢の當地値段として二圓五十錢方の上仲となり尙買望み續出の好況を呈せり

本日の商內株

▲東株三百十八圓より二十圓迄七十枚▲同新二百九十五圓より三百二圓迄七十枚▲商船新百三十六圓にて三十枚▲郵船二百八十七圓にて五十枚同新株百四十一圓にて二十七枚▲蒲鐵百十七圓より七十二圓迄二百八十枚同第一新百四十二圓にて十枚同第二新百五十圓にて六十枚▲上取五十一圓五十錢にて百枚▲東拓新四十七圓五十錢にて二百八十枚▲蒲鐵三十枚▲紡織二十二圓にて五十枚▲鮮銀九十九圓に▲仁取百六十圓より一圓迄七十枚

株式風聞錄

押日知らずのトンノ\拍子で百六十圓と云ふ高値を現はした仁取株は手數料値上げや仲買增員が月末に發表さるゝ箸なのが未だ何の沙汰も無い…… 問題はこの調査中の制度や朝鮮の諸比例研究中であるから內地の三分一にも足らぬ手數料だから引上げは先づ悲觀するやうな事は萬あるまいから株界に沒頭して居る所謂通の話に依ると二ヶ月足らずで三倍の高値になつた株はまだ聞いた事が無いと云ふレコード破りの人氣だから何處へ行つても仁取株の話で持切つて居るのも無理はない……

米況

東京期米特電

	二日後場	三日前場
寄付	三五、七九	……
高値	三五、四五	……
安値	三五、四五	……
止め	……	……

大阪期米特電

	二日後場	三日前場
寄付	三五、二二	……

神戸期米特電

	二日後場
寄付	三五、二一
高値	三五、二一
安値	三五、二一
止め	……

正米變らうず

下關期米特電

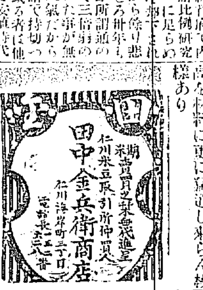
	二日後場
寄付	三五、三八
高値	三五、三八
安値	三五、一九
止め	三五、一九

仁川期米 三日前場(閑散)

今朝不穩なる天候と大阪地入電未着なるも前日阪地の軟弱を移し幾分安人氣を唱へしが買方に有力節の潜在せる丈け立會は存外手堅く當限出來不申中限三十八圓二十三錢より十七錢と辿り先限は三十八圓十六錢に寄付き九錢と十六錢の間に一高低氣振はず十六錢と弛み保合引け

市場雜觀

期米界中最も相場師の注目する天災期の九月限も愈々昨二日より發會したるが一向商內が振はぬ……



三日前場	
寄付	卅八圓十七錢
止め	卅八圓三十七錢
高値	卅八圓三十七錢
安値	卅八圓十五錢
出來高	四萬七千五百石

公定値段	
一節	卅八圓十七錢
二節	卅八圓十七錢
三節	卅八圓十七錢
四節	卅八圓二十七錢
五節	卅八圓二十九錢

▲帳入値段 三十八圓十八錢 中限出米高 一萬八千三百石 中限帳入値段 三十八圓二十八錢

仁川正米市場

各地期正米の强硬を移して人氣强く三等神力三十八圓見當を唱へ內地買注文は益々買來る形勢を示したれば在米減の正米界は一時來るを悲觀せし强氣筋こして意外の高値を主張して容易に賣應ずる者なく移出口をして品ガスレの光景を催し益々人氣高氣配の好況にて續いては地摺玄米三十六圓七十錢見當を買進みの高人氣となりしが滿洲方面の白米注文幅轉の狀態にて目先安値は望み難く唱へ手持筋氣腰强硬なるが如し

釜山正米市場

內地期米低落の報を入れて氣迷ひの狀態となり商談抄々しからず三等神力三十八圓九十錢より三十九圓所と云ふ弱持合の相場にて一千八百叺許り出來したり(釜山特電)

各地米況電報

▼總督府入電=各地の二日正米相場左の如し

釜山三・米	三十八圓九十五錢
仁川三等米	三十八圓
群山三等米	三十九圓三十錢

三品

大阪三品特電

二日後場 綿布三銘

七月限	十五圓七十五錢
八月限	五七八、六〇
九月限	……
十月限	……
十一月限	……
十二月限	五一四、九〇

綿布小高し

當綿布は昨大阪の糸高入電を受けて多少人氣を進めたるが前報の如く大體が買豬の閑散期なる上一般の觀測が買の妙味よりは下げの値市の大なるに恐れを抱きみれる折柄にて各手筋共自重見送りを以て迎へられ今朝市況は冷靜を以つて現物も嫌々之に引かれ二三圓方を引締め四百四十四五圓を唱へられ商內閑散に連れ活氣乏しき市況を呈せり

橫濱生糸電報

總督府入電(七月二日正午發)標準物の賣行なければ信州器械上一番格にて本日の見當相場二千三百卅圓となれり連日昂進の後故一寸行悶へ氣味にて買入思案中なり稍々下押氣味に見ゆ

雜報

皮革先高樂觀 英國政府の輸入解禁と同時に同國商人間には米國皮革の大買付行はれ佛國方面又之が需要激來し近來米國に於ける各皮革工場は之等の注文殺到し既に滿足に應じ切れざる程の盛況を呈し今後東洋方面の輸入困難の模樣あるも本國の入報によれば底革百斤に付二十圓キッド一坪四五十錢方奔騰して戰時中にも殆ど見ざる突飛の步調なるやにて講和成立後の市價低落を期待せし本邦皮革界は此報を耳にするや市況大に活氣を添へ來れるものゝ如し現下に於ては格別の市價の變動なしと雖も此反響の現はれ來る遠からずとし目下浦鹽哈爾賓方面に停滯せる托送品の如きも一時は成行きに應じ放賣せんこ焦りたるものも露貨の立直りこ相俟つて漸次持久の意を强めて來りしもの如く此處在荷豐當の當市場中も先行き懸念全く一掃されたるが如し

分蜜又復躍進

相場の昂上するに伴れ人氣愈々沸騰して連日天上不知の奔騰を演出せる製糖市場は一部大手筋の商略的買煽りに會社側の賣止策を加味して市況一入硬傾向の折柄最近又復ジャワ糖飛躍の入電に接し各糖を通じて相場一齊に躍進し精糖は前報に比し一圓五十錢方引締り二ッは五一四十五圓餘を突破し廿錢こ吹拔き三菱白双亦四十五圓廿錢と跳上げたり▲分蜜保稅先物は五限受渡未解決の爲め取引尙休止の狀態なるが現物商談も茲賣手なく氣配は卅日黄双卅七圓五十錢氣强し▲赤糖は任荷拂底の關係上上足鈍く好上斗類は五十錢高の卅三圓丁度を唱へ赤双類は一躍一圓五十錢高の卅一圓五十錢二番卅二圓廿錢こ進展せり

北海木材强調

木材低落の場合を期待して手控へ居たるものも差したる下押を見る能はざるまゝ道內外の建築需要季以來漸增の有樣に北海木材市況は强硬こなり手持筋の買借みと相待ち市價昂騰し居れり輸出物の檜材其他は適當の船腹を得られざると且つ未だ網まりての實際の大引合に接せざるため內地建築用普通品の如き騰貴を告ぐるに至らずと雖も諸種の方面より絶へず引合ひ入込み小口の商談成立し居り市價も安値當時より平均一割五分見當の上進を告げたり歐洲方面よりの大口注文に接せる場合こもならばこ云ふ安配尙强硬也こ

釜山水產狀況

水揚高一千七百九十九圓、入船數九十三隻▲いせゑび二八圓▲めばる九圓▲ぐち七圓▲すゞき一八圓▲ぶり一四圓▲なもこ三圓▲あぢ六圓▲さば四圓▲たち二圓▲雜八圓なり昨今天候不順なるも存外の出漁水揚あり魚價は時物買方手扣への爲め安保合の商況なり(七月二日)

洋釘眼先高氣配

保稅品の稀薄と鐵材高を受けたる洋釘は此處阪地入電一圓高を齎らしたるが在前不潤澤の當地も近く幾分の引上げを見るべき模樣なり

支那粟小强し

支那粟は產地高に今後輸入途切れの懸念ありて閉ひ入庫の數增加しつゝあるも米高による鮮人側の需要可也好ろしく氣配も前日米二十錢方引締め滿城物十四圓より上物十四圓二十錢昌圖十二圓七十八十錢を丈丈の唱へなり

亞鉛漸次昂騰

亞鉛は一時米國相場の安氣配に壓せられ本邦製煉不引合ひに陷り爾來生產者は全然操業中止の止むなきに至りしが其結果は遂に需給の均衡を缺き且つ最近歐洲方面の需要增加に伴ふ米國相場の立直り等にて徐々人氣回復し安値當時三十圓見當なりし當市價は昨今三十八圓と二割八分方を跳返し鉛又需要期を迎へ品薄の關係上一圓方引締め其他安質母尼二圓高を示し各種一般に好氣配なり

浪平板品薄高

亞鉛引平板は過般來本邦在荷減こ人氣上向きを傳へしが其後英米約定品は總て本國積出し遲延の模樣にて豫定の如く輸入なく內地製品も從つて原板不足を告げ製品の供給頗る乏しく眼先市場在荷は尙一層減退の傾向を示し氣配又漸次に上値を辿り三十番の如き阪地の三十錢高に對し二十錢方騰貴し延いて厚板も二十六番及二十八番共に四圓丁度に引締めたり浪平板は元來が久しき手控へに在荷一段缺乏せる丈けに其反動は平板に比しヨリ以上の强氣配を示し六尺物三圓七十錢こ一躍四十錢方昂騰す

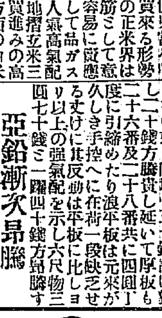
仁川正米

……如く、昨今にては從來の閑米中品痛みの憂ひある物の處分急ぎの外安値の手放し殆ごなく精米所も此邊高値は採算上多く躊躇の振合ひなれば相場は上下何れにも動き兼ね依然持合ひを續け居れり

京城 正米山場 仁川米豆取引所仲買人 ㊂ 仲買店 電話 一五八 一九五番

㋒ 內海仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話長六一五・六二武 電略『〇ウ』又ハ『ウ』

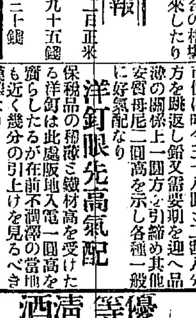
京城本町一丁目二九(江戶川橫入) 利根川齒科醫院 診察時間(自午前八時至午後七時) 利根川治



◎鶉卵高價買入 一家畜鶉種鶉 孵卵器 鶉卵 鶉卵品 ……白色…… 京城水標橋北詰東入(大和印刷所東) 鶉生園 振替京城……九〇 照會ハ三錢要

內科 胃腸病 診察夜九時迄 京城本町二丁目 石川醫院 電話一二七九

優等清酒



京城永樂町二丁目 本莊酒店 電話六五四 仁川京町 本莊 電話二六 安東縣 本莊 電話……

軍隊鐵道拂下 事務服 工場服 其他 新古夏服 夏物 格安品種々 有多少に不拘御用命被下度願上候 京城府街龍山元町二丁目 和洋衣服商 金子奧市商店 電話龍山長覺〇五 振替口座三八一三

陸軍御用 ツ 各支店及全國有名なる藥店に販賣仕居候 御爲一箱店に品切の節は本店へ御注文願上候 朝鮮京城本町 津村兄弟商會 電話八〇番 一四一 電話七〇番 八一一 振替京城三五一一番 電略(ツ)又は(ツム)

資本金參百萬圓 (明治三十八年設立) 當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候 京城南大門通一丁目十四番地 株式會社 漢城銀行 長 男爵 李允用 專務取締役 韓相龍 支配人 石鎭衡 電話長六〇〇、二〇一〇、二〇五番 振替口座京城二一 支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京 出張所所在地 鍾路、東大門

天氣豫報 (三日午後六時より四日午後六時迄) 氣壓配置▲ 高氣壓 日本海 低氣壓 濟州島附近北支那

八年(己未)……

日本名刀傳　九十五

東京　田邊南龍講演

五郎正宗（廿二）

お話變つて此方は相模鍛冶一同も鎌倉へ集會して、ごうか他の國に劣けたくない、此方には正宗先生がお出でになるからミ一同正宗方へ來て宜しく頼んだ、見渡す所今日本國中に大した腕前の者は無い、まア備前の兼光だらうが、是れこても正宗先生の敵ではあるまいミ噂して居る何しろ其頃正宗の名は日本國中に輝いて居たが、茲にまた一層正宗の名聲を揚げる事件が二つ出來しまして、今度京都のお下命にも大層都合が好いやうになつた、其の一つミ云ふのは、鎌

倉の片岬に智勝庵ミ云ふ尼寺があります。京都智寂院の末寺で住職はもう七十に近い老尼、弟子の尼が七八人居て三十位のもあれば十七八の若い艶々した尼も居る。ごうせ尼になる位だから兩親に早く死別れたミか、繼母にいぢめられて此の寺へ逃込んだミか、皆それ〲仔細がある人達許り、併し一旦此の寺へ這入つて髮を剃るミ道心堅固になつて一同互ひに親身のやうに睦み合ふ。然るに或日の事、智水ミ云ふ十六七の若い尼が頻りミ墓場を掃除して居るミ、傍の樅の大木の上からバラ〱ッバラ〱ッミ雨のやうに土が降つて來る『尼』オヤッ』ミ木の上を眺めたが誰も登つて居る樣子もない。不思議だなミ思つた途端、冷たい手が下から出て尼の尻をひやりミ撫でたので、尼はギヤッミ言つて其場へ倒れた。聲を聞き付けて二三人バラ〱ッミ駈けて來て「アレ、知水さんが目を廻した。早く水を……」ミ一同で介抱したから漸く蘇生をしたが、知水は其夜から大熱、此翌日の事庫裡の傍に庭がある築山などがあつて仲々奇麗になつて居る。其の庭の隅に小さな池があつて、其近邊を螢が飛んで居るのを芳善ミ云ふ尼が、涼みながらブラ〱して歩いてるミ、忽ち前面に當つて丈は三丈顔は洒樽を二つ合はせた位の大きさの白衣入道がヌッミ現はれてぎろりッと目を光らせ、ニヤ〱ミ笑つたので、芳善「アッ」ミ叫んで氣絶した、其聲を聞き付けて三四人の尼ミ縮ミが飛んで來て、芳善を庫裡へ擔ぎ込んで手當をしたので漸く人心付いたが、是れも其の夜から大熱、さアそれからミ云ふものは其の尼寺には怪しいこミ計り續く、或時は本堂の屋根から白い煙がボーッミ立つたり、或時は窓の外を熊手のやうな火が、ブカリ〱ミ飛んで來たり、或時は長さ一尺もあらうミ云ふ黒い大きな蝶が飛んで歩いたり、夜中になるミ何だか知らぬが座敷へ上つて來て、尼達の寢て居る蚊帳の中を覗くので、さア女達は皆ブル〱震ひて夜になるミ便所へ往くものもなく、住職は熱心に經を讀んで怪しきこミの絶ゆるやう祈つたが、何の効驗も無く、今の蹴合中の評判ミなつた、尼達は御飯も咽喉へ通らず、病人は出來る許り、行者を頼んで祈禱をして貰つたりしたが、是れも何等の効がなく、困りぬいだ。

京城本町二丁目　野田時計舗　（電話二八七四番）

呉服　京染　新柄贈答品御用命ハ何卒　蒲團　志らぎ屋　京城本町三（電三〇六八）

牛乳　京城東四軒町　成歡牧場　病院ホテル御用　岡野牧場　電話一六〇九番

七月五日

土曜日　舊六月八日　ほうまん　▲四つのたつ　▲剣前西北　▲四つ

▼四綠▲中々油斷のならぬ日也
▼五黄▲大吉日なり一息に正しく進まば成功すべき何事にも吉
▼六白▲親しみのある人ミ嫁しき日なり相談ごミ緣談其他に吉なり
▼七赤▲願つたり叶つたりの好き日目上の引立あるやも知れず
▼八白▲名實共に有利なる日にして思ひ立ちしこミは行ふて吉
▼九紫▲ちよつミ思案に餘る日
▼一白▲氣のイラ〱する日也
▼二黒▲判斷に迷ふ事ある日也
▼三碧▲床しく親し味のある嬉しき日なれごも妄進は愼むべし

演藝案内

本町一丁目　喜樂館　有樂館改　電五九七番
○平和記念特別大興行　當る七月四日より
○實寫　信州信濃善光寺御開帳
○滑稽　旅行中の不思議
○人情活劇　米國ヴ社特作品　汝の罪　全五巻
○松之助劇の眞價は世界的に認められたり今回佛國より注文に接して製作せられたる日本映畫界代表特作品は日本の歴史の權威大阪毎日連載の本篇あるのみ　全九篇十八巻の内七巻上場
水戸黄門漫遊記
我國の忠臣蔵を背景として之れに大映畫を前篇として武士道を以て骨子とせる百餘名の出演にかゝる撮影數五萬呎の大映畫を我喜樂館に於て特に輸出の前大人一圓前後一切
○毎月一日十五日土曜日晝夜二回
△觀覽料　一等五十錢　二等三十錢　三等二十錢

日本活動寫眞會社代理店　大正館　本町七ノ三　電話八井七三
當七月四日より特別大興行料金普通
大阪名所見物
曲藝　道化
實寫
悲劇　大喜劇　鐵の爪　第三回　七眞珠　第五六篇
長尺　姊妹篇世界的連續冒險劇
破絶惨川水火の責め地下の牢獄
○何故ぞペリ、ソンの失神
一個の若き愛人に迫まれた七個の眞珠
一命の高價を救はんとて出沒す
○降落空中の禍に再び助ける美男女を誘ふ迄の漢が爲めに秘める
○毎月一日十五日晝夜二回開場

壽館　本町二丁目　電一〇五〇
當る七月三日午後七時より
△笑劇友笑會一行開演
餘興東京力士組川園右衛門出演

壽座　京城本町　電話五七八
喜劇座新築に付愈々最終大興行　喝采島會文福外男女優大一座
二日午後六時開演（十六回目狂言）
▲有頂天　三場
▲かたみの古服　二場
▲見返り柳　二場
▲伊達の稻川　三場
サッポロビール會社大々的後援

購買　詳細ハ七月四日以降　陸軍倉庫　龍山　官報ニアリ

商號登記

商號新設　種類　呉服物商　營業所　京城府　商號東源商會　營業地　水原郡水原面北水里五七番地
[illegible]
大正八年七月廿一日登記
京城地方法院水原支廳

革命！

眞に化粧界の革命なりこ

歐米人をして驚嘆せしめたる完全無比の隱化粧料ホーカーパットは粧界唯一の信用實力有

ホーカー本舗　堀越商店

より能然電光の如く發賣さるる事こなれり俊容み貴ぶ紳士淑女の一大福音こいふべし

化粧上のデモクラシー

時世の要求

最新發明獨得の薄化粧料

ホーカーパット

はホーカーパットの發賣により化粧界に於ても──

「男女の差別を完全に撤廢せり」

四星霜に亘る專門大家の苦心の結果生れたる吾がホーカーパットは在來の水白粉其他の隱し化粧こその選を異にし眞に天性の美を表はすが故に婦人の薄化粧料こしてはもこより男子の隱し化粧料こして他に比類なき理想的のものなり

ホーカーパット
ホーカー液
ホーカー粉
ホーカー美髮液

東京神田和泉橋　本舗　堀越嘉太郎商店　電話神田一四三　一四四　一四五　振替東京一五六

定價一瓶卅錢　送料内地六錢

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS.　100 tablets ¥ .50　500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

酒井藥學博士の實驗的研究に根基せる

ミツワ人參錠

定價　百錠入　金五十錢　五百錠入　金二圓　内地以外は郵稅實費を加ふ

主効　神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退。

藥學博士酒井和太郎氏はミツワ化學研究所に在つて、滋藥人參を實驗的に研究し、鎭靜、催眠、利尿、興奮、强壯等の諸作を呈するこミを闡明せられ、ミツワ人參錠は同博士の研究を基礎こし、合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー及び是等の疾患に隨現する諸症候、即ち精神興奮、調律異常、意志薄弱、讀書計算不能、思考力判斷力記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精、陰萎等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し、又腎臟炎に適用すれば、尿異常、浮腫其他の苦惱を除き、分娩前後及び結核、癌腫、黴毒、經病、胃腸病、子宮病、諸種傳染病等に因る貧血並に榮養不良を回復して、體力を增進し、又精力減退即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓効を奏す。

適應諸症

一、頭が重く或は頭内が朦朧こする人
一、眼の疲れ易い人
一、逆上せて茫乎こなる人
一、眠らうこしても眠れぬ人
一、離れて困い夢を見る人
一、些細の事を氣に掛ける人
一、何事にも怒り易い人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、精神の惱々する人
一、何事も悲觀して厭世的になる人
一、物事を深く考へることの出來ぬ人
一、物事の理非判斷の出來ぬ人
一、物事の記憶の不良い人
一、雜念頻りに起り集注の出來ぬ人
一、神經過敏に陷つて居る人
一、血の道に陷つて居る人
一、陰痿や遺精で惱まされる人
一、腎臟病に苦しむ人
一、病後又は産後の衰弱を防ぎたい人
一、勉學なして直に疲れる人
一、勞働なして疲れ易い人
一、精神の疲勞を早く治したい人

（現品縮寫圖）

ミツワ石鹼

凡そ石鹼は、工業用、洗滌用、洗濯用、浴槽用、化粧用等、各用途に從つて其の種類を異にすこ雖ども而かも皆等しく、遊離の亞爾加里なく、遊離の脂肪なく、些の混合物なき化學上の純石鹼たらざるべからざるは、素より當然のこミなりこす。

皮脂の分泌量多くして而かも粗造なる本邦人の皮膚及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹼は啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て其適否を論ず可らず

ミツワ石鹼

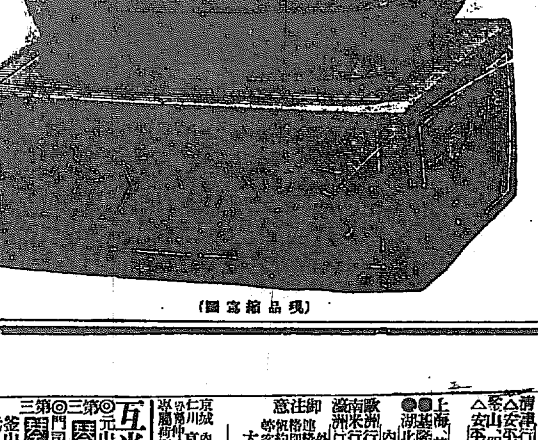
は化學上の純石鹼たるのみならず尙左の性狀を具備す

一、原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ゐず、
一、温雅の芳香を有す。
一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて能く水にも溶解し而かも浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂ひなし。

故に、一般の家庭に於ける浴室、化粧用として、衛生に適ひ、經濟に合する、理想的實用品なり

種類	大形	中形	小形	極小形	水石鹼
	金貳拾五錢	金拾八錢	金拾五錢	金參錢	金五錢

内地以外は郵稅運賃を加ふ



（現品縮寫圖）

ミツワ家庭藥
ミツワ親那鐵葡萄酒
ミツワ人參葡萄酒
肝油ドロップス
御園化粧品

本舗　發賣元　登錄商標　東京市日本橋區橋町四丁目　藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋　丸見屋商店　營業部電話浪花二〇八・四四八・四四九・四五〇番

朝鮮郵船出帆

天候船繰等の爲め發客日時變更する場合有之候に付詳細は本社又は各地支店出張所代理店に付御承合被下度

▲敦賀行　元山、城津、元山經由
立神丸　七月[illegible]日　淸津發　七月[illegible]日　元山發
▲浦汐行　大阪發、門司、釜山、元山、城津、淸津經由
越後丸　七月[illegible]日　釜山發　七月[illegible]日　元山發
▲雄基行　關門發釜山各港經由
京畿丸　七月[illegible]日　釜山發　七月[illegible]日　元山發
雄基丸　七月[illegible]日　釜山發　七月[illegible]日　元山發
▲元山雄基線　元山起點各港經由雄基間往復
鏡城丸　七月[illegible]日　元山發
▲大阪行　淸津發、城津、元山、釜山、關門、神戸經由
越後丸　七月[illegible]日　元山發　七月[illegible]日　釜山發
▲關門行　雄基發、淸津、城津、元山各港經由
平壤丸　七月[illegible]日　元山發　七月[illegible]日　釜山發
成鏡丸　七月[illegible]日　元山發　七月[illegible]日　釜山發
▲鬱陵島行　釜山發浦項及各地經由
昌德丸　七月[illegible]日　釜山發
▲濟州島行　釜山發長承浦　木浦經由
昌平丸　七月[illegible]日　釜山發
釜山浦項線　釜山、浦項相互より毎日一回出帆經由
▲濟州島行　木浦發東廻八所安島經由西廻島孫子島經由
東廻　公州丸　七月[illegible]日　木浦發
西廻　慶興丸　七月[illegible]日　木浦發
▲釜山麗水線　釜山麗水往復　釜山麗水相互より毎日一回出發
木浦麗水線　釜山行麗水ニテ接續　順天丸　七月[illegible]日　木浦發
▲多島海行　木浦發多島海各島經由　金海丸　七月[illegible]日　木浦發
▲木浦行　仁川發各地經由　全州丸　七月[illegible]日　仁川發
▲海州行　仁川海州相互より毎日一回出帆
▲鎭南浦行　仁川發各港經由　晋州丸　七月[illegible]日　仁川發
▲大連青島行　仁川發芝罘經由　江原丸　七月[illegible]日　仁川發

本社　京城南大門通（電話長一九五二）

（朝鮮鐵道及社外船ト海客連絡アリ）

釜山支店　元山出張所　仁川代理店　木浦代理店　京城南大門前

堀　同　間　濱　松　原　運　送　店

其他各寄港地ニ旅客取扱店アリ

互光商會汽船出帆廣告

◎第三琴平丸　元山、西湖、城津、淸津行　七月[illegible]日　釜山發　七月[illegible]日　元山發
◎第三琴平丸　門司、宇品、神戸、大阪行　七月[illegible]日　元山發　七月[illegible]日　釜山發

釜山　大池回漕部（電話一三三）
元山　田口回漕店

大阪商船出帆

（仁川出帆）
大阪行
△安東丸　七月[illegible]日　正午出
▲信濃川丸　七月[illegible]日　正午出

（元山出帆）
浦潮行
△安平丸　七月[illegible]日　後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
△安平丸　七月[illegible]日　後九時出

（大連出帆）
上海、基隆、打狗行
●基隆丸　七月[illegible]日　前六時出
●湖北丸　七月[illegible]日　後六時出

内地各港出帆主要航路
歐洲行　一年四回　北米行　毎月一回　南米行　一年四回　孟買行　毎月一回　濠洲行　毎月一回　南洋行　毎月一回

御注意
外國航路遠洋航路乘船の際は五分前迄に御乘船時刻の御出發時刻を嚴守御乘船相成度候

大阪商船株式會社仁川支店　電話二二番二二〇番五五〇番

切符發賣所　京城内國通運會社支店　京城通り朝鮮旅館　電話二六〇八番　仁川本町　仁川港町 [illegible]

尼崎汽船出帆

仁川木浦下ノ關大阪行
△赤心丸　七月[illegible]日　後四時出
△一心丸　七月[illegible]日　後四時出
△神代丸　七月[illegible]日　後四時出
△秀吉丸　七月[illegible]日　後四時出
△君が代丸　七月[illegible]日　後四時出
△大有丸　七月[illegible]日　後四時出
○第一運輸丸　七月[illegible]日　後四時出
○印一船客御斷　船客無

△印　仁川海岸通二丁目（電話五九番）高杉回漕部

汽車時間

[illegible]

第五版

京城日報

（年中無休刊）

本紙定價 一部金參錢 壹箇月金七十五錢 郵稅 前金 六箇月同四圓二十錢 一箇年同八圓五十錢 郵券代用二割增

廣告料 五號十四字詰一行一圓五十錢 同特別二圓 二號七字詰同二圓 四號九字詰同二圓 六號十六字詰同金一圓

發行兼編輯人 奥田直毅　印刷人 小川三之介

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番

…り二日に亘り各地に降雨を…るが以上二回の低氣壓通過の外…は本旬中高氣壓は小笠原島方面…る東岸…稍多く低にして…るも過般の…年に比するも亦一般に…過し旬平均にては大邱…動に比し著しく高温…より一〇度內外の高溫なりし…江陵の三三度九を旬中の高極と…す本旬中各地の雨量及び氣溫を…

仁川	二〇、二	二〇、九	二七、五		
全州	三〇、二	二二、一	二九、八		
木浦	八五	二〇、二	二七、九		

職工死傷總數

農商務省調査に依る大正七年中…製造業及び金屬品製造工場之に…して全數の五割を占め船舶車輛…るは機械器具工場の八百人…の百四十人▽高熱物に依るもの…百二十四人△調帶調索…に因るもの九十六人△…階に因る…なる災害を惹起するものとす…此の原因に依る災害は紡績業に…多く製紙織物染等之に次ぎ其の…の二箇月迄の百二十八人…より九十箇月の四人等なり

京城日報
愚なる支那の小策

世界萬邦が平和の克復に對し滿腔の誠意を表しつゝある今日に於て、獨り我が西隣接壤の支那のみ、其派遣委員の舉動に因り、共に此の慶を頒ち能はざるの境遇に在ること、彼の國民のために悲しまざる能はず。殊に無思慮の學生、及び之に附和雷同せる徒輩は、頻りに調印拒絕の說を唱へ、在巴里の委員を强要しつゝありしを以て、委員の妄動は、彼等の手を拍つて痛快とする所ならんも、支那が此の調印拒絕に依りて、如何なる不利益を蒙るかは、今後著々實物的に苦き教訓を受けざるべからず。其痴其愚、寧ろ太だ憫むべきにあらずや。

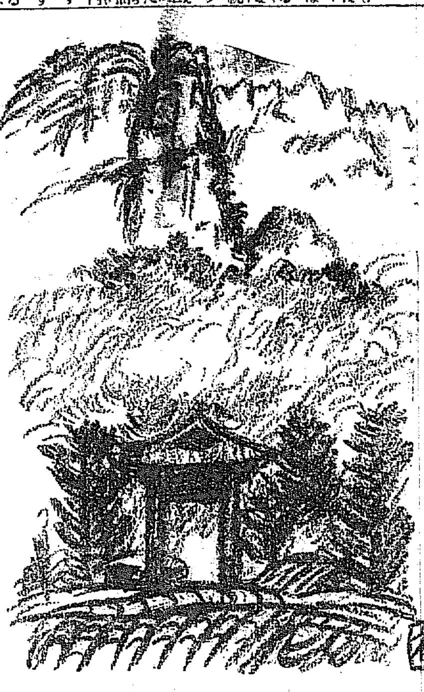
支那委員如何に愚なりと雖も支那一國の調印拒絕を以て、何等の影響を講和條約の上に及ぼさゞるくらゐのことを知らざる筈なし。而も彼等が敢て此の妄擧に出でたるは、一は米國大統領に對する面當、他は是に依りて日本の山東に於ける權利を牽制し得べしと信じたるに出でたるならん。否らずんば、此の拙劣なる一幕の芝居に因り、國內の異論を多少緩和せんと期待するなるべし。米國大統領に對する面當として、調印を拒絕するこも、更に一步を進め、米國大使館の入口に首を縊るゝことも、そは彼等の勝手にして、吾人の關する所にあらず。條約拒絕を以て日本を牽制せんと夢想するに至りては、非常識千萬のことにして、殆ど論にならず。而して其の贏ち得る所は、徒らに日本の聲明せる青島還附を遲延せしめ、且つ日支兩國間の交涉を澁滯に陷るゝに過ぎず。而も支那は之がために他の列國の同情を喪失し、其常に希望せる團匪事件償金の延除、關稅の自主、治外法權の撤去、駐屯軍隊の撤退等、容易に實現するを得ざるのみならず、從來の日支兩國間の交涉に對して受たる聲援をも、共に之を失ふに至るべきなり。

支那委員が此の如き妄動を敢てしたるは、果して其の政府の命令を無視し、一個の妄斷に出でたる者なりや。はた一時國內の俗論を緩和せんがために、双方の抑合を以て爲したるものなりや、今猶詳かならず。或は是れ支那委員が單に自己の政治的立場より打算し、國の利害得失を度外視したるものなりとの…が全權が調印するや否やは不明なるも、政府は固より調印を主張す』などの返答を與へたることありて、政府の態度も極めて曖昧模稜なるものあり。乃ち在巴里委員の盲目的行動も、必ずしも一個の獨斷とも斷ずべからず其邊に何等かの魂膽なしとも言ふべからざるなり。さはいへ今日の場合に於いて、如何に支那が陰謀的にダヽを捏ねるとも、之がために飴を頂戴する如きことは斷じて之なし、結局は委員の取替、追調印を以て泣寢入りに畢るべく、而も支那政府及び委員等の憂慮する國論の緩和は到底之を求むべからず、却りて其の兇焔を熾にするあらんことを恐る。現に上海に於る國民大會の擧動の如き、明かに過激主義の色彩を帶び、政府打壞を以て目的としあるに非ずや。支那は其れ遂に露國の後を追ふの餘儀なきに至るべきか。

國際聯盟と主權
法學博士 上杉愼吉氏談

…所の國際聯盟規約なるも見るに規約は實に重大なる義務を聯盟各國に課し聯盟各國は戰爭となるべき虞ある紛爭を生じたるときは之を仲裁裁判又は聯盟執行委員會の審議に附せざるべからず然らずして交戰の擧に出でたるときは聯盟各國は擧つて通商及び財政の關係を斷絕し之に對して戰爭狀態に置かるるものとすと爲せり吾人は之れを以て斷じて國家の主權と兩立せざるものたりと爲すものなり蓋し主權は最高獨立にして自主ならざるべからず自ら自己の爲すべきことを定むるの力なかるべからず然らざれば主權に非ざるなり故に國際條約と之に由りて生ずる所謂權利義務と全然國家內に於ける法律上の契約及び之に因りて生ずる權利義務と其の性質を異にす國際條約は其の初め自己の意思に依りて締結せらるるが如く其の履行を自己の意思に反して強制せられざるを以て動かすべからざるの性質と爲さざるべからず之れが爲め國際條約は眞に法律上契約たるの性質を有らゆることを能はず義務も亦強制せられざるの義務にして履行の擔保は結局當事國の良心及び利害の念とに求むるの外なく進んで之を國際協調に存すと爲すも本より強制力あることなく從て國際法は法に非ずとの議論をも生ずべしと雖も之國家主權の當然の性質にして若し之を病みて國際義務の強制力あらんことを欲せば國家主權の存在を非認せざるべからざるなり故に國際團體に一定の強制權を附與し各國をして其の意思に反するも之れに從はざるべからざらしむるは國家をして國家たらざるに至らしむるものにして世界は一個の合衆聯邦と化し去らんとす國家をして國家たらしめ主權をして主權たらしめんには國際義務の強制は斷じて之れを排斥せざるべからず假令條約に本づくの義務にして各國自ら之を約諾する所たりと雖も其意思に反して之を強制することを得ざるは國際關係の根本的性質として飽くまで之れを維持せざるべからず吾人は國際聯盟規約が軍備縮少の義務を規定し悉く條約を登錄すべしと爲せるが如き委任統治の規定等は一に關する規定の如きを以て其の事の重大にして我國の如きに取りては到底堪ゆべからざる所たるを最も切實に感じ此の點より見て我が國の國際聯盟に加入するを最も非なりとする者なりと雖も法理論としては我が國の自ら約諾せんとする所已むを得ずとするの他なきを認むるのみ然れども殆んど全世界を擧げて列國共同し一定の中央機關を設定し強制力を具備して條約上の義務を強制せんことを定めたるは主權の本質に反するものなりとして極力之れに反對せざるべからず。

金剛山スケッチ（一）
長安寺　古賀祐雄



京元線平康驛に下車して長安寺迄三十五里を自動車にて驅る首程の諸丘概ね緩漫なるも時に巴道里溪谷の如く兩岸に沿ふ削壁相對するを迎ふる事あり累披嶺上遙かに金剛の連峰に一瞥を與ふれば身は既に照陽江の上流を過ぎて針葉樹の梢頭近く聳ゆる觀音峰、長慶峰等の群峰が脊にして彩殿樓閣美を極めたる長安寺にあり新羅法興王時代の創建なりと云ふも文祿の兵燹に罹りて法燈久しく絕へたりしを李朝中世に再建せしもの木魚の音讀經の聲に和して永へに櫟葉の戰くを見む。

米國視察雜感（六）
宮舘貞一氏談

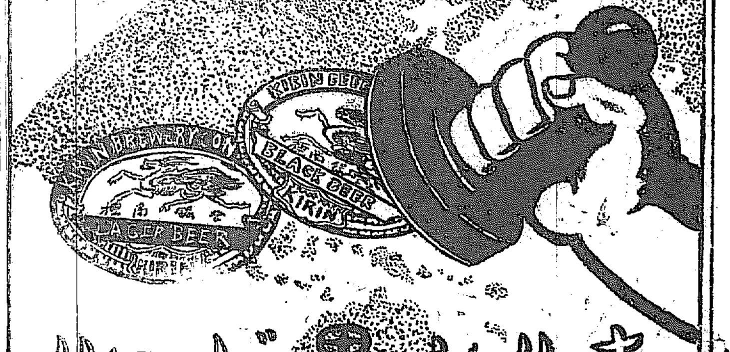
又た私の米國出發前四五日の米國の一新聞に一米國宣教師は『旅行中東洋人と席を同ふして非常に不快を感じた』と云ふ意味の投書に對して米國の大佐某（名前は忘れたが）は『汝の救祖とするエスクリストは何人の子であるか、神は白人を選ばずして徒らに東洋人たる猶太人の母を選んでクリストを降誕せしめたではないか、然るに汝は宣教師たるの身分を以て東洋人と同席して不快を感じたなどは何たる血迷ひ言である[illegible]奴』と反駁投書をして居た。もう一つの實例は米國に多年居住して居る宣教師の寺澤久吉と云ふ人の目擊せる事實談である或日寺澤氏は電車に乘つたが、後一人の東洋人は左の手に大鞄を提げながら車內は大衆の座席のなかりし爲左手に大鞄を持つた儘、右手は吊皮にぶら下り佇立して居たが、其の側に立て居た一米人は其の口にし居る『シガー』の灰を無禮にも吊皮にぶら下つて居る東洋人の右手の甲にて擦り落したのである、然るに車中の人誰く外國人で多勢に無勢である爲めか、怒を忍んで、默つて居た所が無禮漢は同一の行爲を二度ならず、三度迄も繰り返すに至つて之を目擊せる車中の一米國人は猛然として立ち上がり鐵拳を以て無禮漢の横面を火の出る程二三度ぶん殴つた。殴られた無禮漢は一言の抵抗もなく逃ぐるが如く次の停留場に下車したと云ふことである私は是等の事實を見聞して非常に痛快に感じた者である不正に對する憤怒の感念のなき國民は道德感念の麻痺せる亡國的の國民である、即ち義憤の敏なると鈍なることは興國の氣運を卜知し得る最も正確なる標尺であると思ふ。宗敎の感化に付て、もう一つ附言したいのは米國では敎會の敎壇から、時事問題に關して世論を指導し基督敎的道德觀念を加味せる比較的穩健なる意見を以て時代の惡論を矯正すると云ふ點である、殊に『コングリゲーショナル』敎會には此傾向は多い乃ち此意味に於て米國の敎會說敎は時事問題に關する濾化池であつて勝手我儘なる世論は此處で濾化せられ稍清淨のものとなつて社會に流布すると云ふことになるのである。紐育のレーマン、アボットと云ふ人は八十餘歲の高齡で現に米國中頗る勢力ある雜誌『アウト、ルック』の社長である此雜誌は故ルーズベルト氏が大統領を辭してから、筆を執つて居たのであるがアボット氏は永く『コングゲショナル』敎會の牧師を勤めて居た關係上今日に於ても日曜日には敎會の敎壇に立て所謂の議論を發表して居る。

キリンビール

東洋に於て最古の歴史と最大の信用を有するキリンビールは世界的最新設備を有する神崎分工場を完成せり倍舊の御愛顧を祈る

第一工場 橫濱市天沼　第二工場 攝津國神崎

キリンビール發賣元 宮內省御用達 株式會社 明治屋京城支店



キリン黒ビール

北海産鹽地
原木及板
新荷着廉價販賣
熊野商會
京城古市町 長電話一八一二番

各高等學校 各專門學校 試驗逸話 定價一圓 郵稅十錢 東京神田區錦町一丁目十九番地 誠文堂

すらすら試驗に合格する

試驗前一寸見た丈で受驗の秘訣が會得される 誰にでも合格點が必ずとれる ▲答案書方見本 一點でも點を多くとる方法・問題が解らぬ時の答案の書方・構文や單語が解らぬ時の答案の書方・必ず合格點をとる方法其他を詳細に說き試驗官の意外なる注意を揭ぐ ◎地方書店に品切の際は明日切迫に付振替は遲延の虞あるにより小爲替にて注文あれ速送す 尚ほ七月十五日限り特價郵稅共九十錢にて發賣す

謹告

肅啓 各位益々御清榮奉大賀候 陳者弊店儀永年深厚なる御同情と特別の御引立を蒙り降盛の域に達し候段難有御厚禮申上候就ては今回弊商會經營の諸油部營業を白神洋行へ讓渡す事と相成候間此段御諒承被成下度尚一層倍舊の御眷顧を賜り度願上候先は御禮旁々御通知申上度如斯御座候 敬白

京城南大門通二丁目 吉野商會京城支店 電話長一五七番

謹啓 弊行儀今般吉野商會從來の經營に拘る諸油部營業を繼承致し特に諸油部を新設し誠意奮勵業務の發展を期する所存に御座候間何卒格別の御愛顧御引立の程伏而奉願上候先は御披露迄申上候 拜具

大正八年七月 京城南大門外 白神洋行京城支店 電話長一五一七番 二二二〇番

簿記
校外生募集 日本簿記專修學校 東京芝區櫻川町十二

南日本の夏の探勝

廻れば七里の大廻郎を觀る會遊の人も九州、四國と船路を急ぐ活動の人も折に觸れ事に附け日に幾回となく瞬きよりも繁く指間に動くは……昔は鉛筆、今は萬年筆

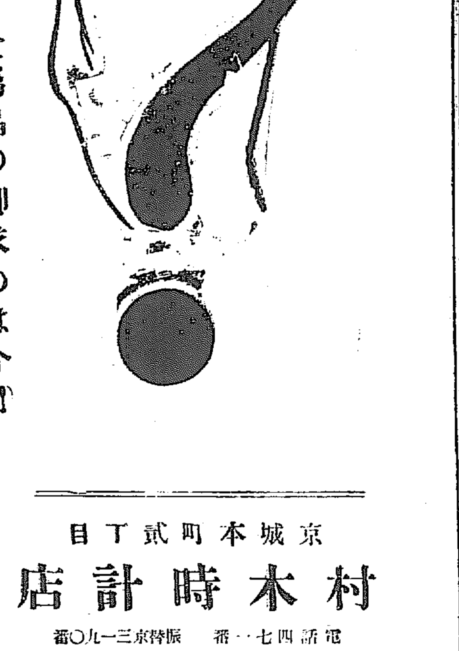
SWAN

スワン萬年筆は

新界の長として創案最も古く永年の改善工夫によりあらゆる萬年筆の缺點を盡く除きたれば走筆快速巧妙に手を勞せず、十四金ペンの滑りと彈力に富みペン先の更軟變化の具合、書風の自在、紙質を選ばずインキ止餘餘の安全等全く新時代の實用品たり

スワン萬年筆用 インキ一個卅錢

東京今戶町 スワン萬年筆製作所



時計貴金屬品の御求めは今!!

京城本町貳丁目
村木時計店
電話四七一一番 振替京三一九〇番

祝平和克復

朝鮮で世界に賣れる
純人蔘精腦▲
人蔘寶母散▲
ミツカシワ人蔘水飴▲
▼萬病の靈藥
▲景品附紀念特賣は愈々本月限り

本店 朝鮮製藥合資會社
京城長谷川町 電話三八〇 振替京城一〇九

福田醫學士外二大家著 四六判上製三百餘頁 川柳畫 定價九十錢 送料六錢 振替東京一四一九七 東京神田區中猿樂町 開文社

增補十版

繪入 妊娠より育兒まで

何うすれば妊娠するか!!! 安全に生るか!!! 良く育つか!!! 其妊娠して子を育る迄の經路を系統的に說述したるは本書也 妊娠の起る理由 妊娠に關する一般の事實 姙娠法則 不姙の原因其療法 人工的姙娠法 姙娠十ヶ月中の經過 出産分娩の用意 產術等を說き終篇に育兒法を講ぜり 姙娠中の誕生は勿論產時產婦中手當等は手を取て導くが如く極て通俗に丁寧に記したれば此一本は專門大醫と熟練の產婆を招きたると同一の効果あり

家庭必備

最新刊

書名	著者	定價	送料
憧憬	日根秦三著	一圓三十錢	八
田中純之助	岩野泡鳴	一、五〇	八
社會主義の立場から		一、〇〇	八
不滅の像	江馬修	九五	八
我が民本思想	佐々木一	〇〇	八
悲しき笛	有本芳水	六五	四
赤い矢帆	江口渙	[illegible]	[illegible]
ケーベル小品集		定價一圓	送料十二錢
工業須知	松井義方	一、五〇	一二
西洋畫の描方	高村	一、八〇	一二
ロビンソン之研究	北井上	一、〇〇	八
新生活法	額田豐	一、三〇	八
リビングストン傳	有島	九五	八
七日ゝ旅	落合	一、二〇	六

◎鮮譯國語大辭典 金澤庄三郎校閱 船岡獻治著 定價四、三〇 送料三六

實用簡易漢文學講義	吉田好九郎	三、〇〇	一二
大乘宗綱要	前田慧雲	二、〇〇	一二

京城本町一 大阪屋號

條約修正委員

調印せる講和條約修正委員として各聯合國代表者指命されたり（巴里電報）

獨逸委員の歸國

獨逸講和委員巴里出發歸國に際し米、佛、英各講和委員は國境迄見送りたり（巴里電報）

嚴重なる監視を要す
英紙獨逸の調印同意を評す

倫敦諸新聞は獨逸の調印同意を評論して概ね獨逸の軍事的復興の徵候あるを指摘しスカパフローの獨艦自沈事件を以て好個の戒鑑となし聯合國は講和條約の條項は獨逸をして確實に履行せしむべく最も嚴密に監視するを要すと論じ且曰く獨逸は講和を以て良心嫌惡に堪へずとなし毫も悔悟の情なしと（倫敦電報）

波蘭小露間再戰

波蘭と小露間休戰條約破裂し戰爭再開せり（巴里電報）

和蘭脫出說否認

和蘭は前獨逸皇太子の脫出を否認せり（巴里電報）

獨艦司令官の豪語

英國海軍省の發表に曰く自沈せる獨逸艦隊司令官フオン、ロイター提督及び其の幕僚に對し二十三日午後海軍大臣シドニー、ベルマントル提督は『貴官は休戰條約の條項を犯したるを以て俘虜となれり承知せられたし斯の如きは實に叛逆行爲なり』と申し渡したるにフオン、ロイター司令官はこれに答へて曰く一切の責任は余にあり但し余は英國海軍々人と雖も同一事情の下にあらば恐らくこれを爲すべかりし事をなせるに過ぎず更に重ねて同一事情の下にあらば余は敢て再びこれを行ふに躊躇せざるべしと豪語せり（倫敦電報）

英皇太子御來朝

英國皇太子殿下には來年御來朝遊ばさる可しと傳へらる（東京特電）

調印公表と倫敦

倫敦二十四日發電に依れば獨逸の講和條約調印の承諾二十二日全市に於て公式に發表されたるが右發表と同時に平和の瑞祥なる稀に見る美しき虹現はれ然して平和の克復を報ずる殷々たる祝砲はテームス河畔のクーチッピ高地より起りて十五分間繼續せり然も件の虹は尙ほ大紅を彩り民衆の歡喜其極に達して市內各方面に行列行はれたるが殊にウエストエンドに於て盛大を極めたり（シドニー電報）

鐵道從業員盟休

浦鹽鐵道從業員は給料問題にて同盟休業したり（浦鹽電報）

徐總統の憂慮

徐總統は支那講和委員が調印を拒絕せりとの外國電報を見て沈痛の色をなし若し支那が調印を拒絕するが如きことありしならんには調印反對の一部國民は快哉を叫ぶなるべきも幷は調印拒絕により國家全體の大害を知らざる者なりしと嘆息し併しながら政府に公報達せざるため其の眞僞を確め難しと云へり因に徐總統は病氣のため總府に出勤せず私邸に引籠り中なり（北京特電）

石井大使歸期

石井駐米大使の乘船せる諏訪丸は三日午後四時橫濱入港の豫定なり（東京特電）

鮮銀券を西伯利に流通

滿洲西伯利方面にては旣にケレンスキー小紙幣の廢止を宣言したるを以て爾來奧地取引に不便を感ずる事一方ならず當業者は右善後策に就き政府に稟申中なりしが今回朝鮮銀行をして小紙幣を發行せしむるに略決定したれば近く十、二十、五十錢等の小額鮮銀券を同地一帶に流通せしむる事となるべし而して該議は西伯利經濟調査會に諮問の上最後の決定を見る筈なれば同會は來る十日に委員總會を開き右案件を附議すべし（東京特電）

手形交換開始

豫て計畫中なりし奉天手形交換所は事務所を朝鮮銀行支店樓上に設置し二日より業務を開始したるが同日二百四十六枚二十八萬餘圓の持出しありたり（奉天特電）

秋山長官東上
山東還附問題打合せの爲め

青島民政長官秋山雅之介氏は山東還附問題に就き政府と打合せの爲め四日午前八時大連着同八時三十分發列車にて朝鮮經由東上の途に就く可し（大連特電）

條約改正
委員總會開催

條約改正委員會は七月三日午前十一時三十分外務省に總會を開き內田外相、委員長幣原外務次官以下各委員出席、條約改正に關する重要會議を開催の筈なるが當日議題の內容として聞く所に依れば

對獨政策 日獨兩國間の通商關係に就ては今回ベルサイユに於て調印せられし講和條約中に明確なる規定あり即ち獨逸は講和條約が聯合國側三箇國の批准を經て其効力を發生し帝國政府亦批准手續を完了し日獨兩國間にも該條約の適用を見るに際しては爾後六箇月間は舊日獨間條約を有效なりとし右舊條約有效期間完了後は（第一）獨逸は日本に對し永久的に最惠國待遇を與へ（第二）之れに對し日本は單に獨逸船舶、在外獨逸官吏、獨逸臣民、其の携帶物品に對する特別取扱ひ方を繼續するのみにて有らゆる獨逸商品に對しては從來の協定稅率を適用せず國定稅率に依り輸入稅を徵收する事とし只之れ等諸點に就き日本は無條約國なるも然も獨逸に對し公正なる待遇を與ふる筈なるを以て法律上より云ふも對獨待遇緩和の方法あるべし

世界政策 三日開催の條約改正委員會總會は之等對獨節約問題を論議するのみならず戰後日本の對外經濟政策の方針に就き重要なる協議あるべく即ち（第一）獨逸に對する日本商品の賣込みに就いては戰後獨逸內に於いて需要最も大なるべきは食料及び綿製品其他の日用品なるべく之等は主として英米兩國より輸出せらるべきを以て此の點に就ては日本は密接なる關係なきも英米佛諸國に對する我關稅政策の決定に就ては此際最も愼重の態度を取るの必要あり即ち英佛兩國は既に帝國に對し現行通商條約の期限完了後は之を廢棄し新に通商條約を設定せん事を照會し來り又伊國とは現に暫定取極めあるのみなるを以て帝國としては今時之等諸國に對する經濟政策に付き單に大勢に順應するを以て滿足せず帝國の經濟政策を確立し改正條約案を速かに作成し以て對外通商條約締結商議に對する準備を爲すの要あり

對英國策 就中英國は最近外電所報の如く濠洲加奈陀其他各殖民地との間に特惠關稅制度を設置し講和成立後は從來の自由貿易政策に對し多少の變更を加へ特種の商品に就ては保護政策を取るべしとの說有力にして英國の此の新政策に對し佛米諸國は如何なる態度を取るべきかは未だ逆睹するを得ざるも帝國政府としては此際如何なる方針を以て英國に對すべきか將た來るべき日英通商條約改正會議に際し保護自由兩主義を如何に按配すべきやに就き豫め攻究するの必要あり當日の條約改正委員會總會に於ては此の點に就きても討議ある筈なり

日支關係 尙支那改正稅率に對しては米國及丁抹兩國を除くの外日本其他聯合諸國は何れも之を承諾せるを以て支那政府に於ては多分八月一日頃に改訂稅率施行に關する布告を行ひいよ〳〵之れが實行を開始する事となるべし因に支那政府は他の聯合國と同樣に獨逸に對しては講和條約の効力發生後六箇月の猶豫を與へたる上、無條約國として國定稅率を適用する筈なり（東京）

總督祝辭

旣報三日擧行されたる總督府祝賀會に於ける長谷川總督の祝辭左の如し

諸君過去五年間に亙れる歐洲大戰は去月二十八日の媾和調印を以て平和克復したるは洵に御同慶の至りなり玆に諸君と共に乾杯して我帝國の隆運を祝福し萬歲を三唱せんとす

戰時施設の存廢
輸出制限は依前續行

戰時施設の存廢に關して某氏は語りて曰く

戰時中敵國 に對し種々の法規を設けて通商上に多大の束縛を加へられつつありたるが之等諸法規は講和條約成立の今日最早其必要を認めざるも條約批准の交換によりて初めて適用不能となるべし併しながら戰時特殊法規の効力消滅を以て直ちに敵國との通商關係が總て戰前の狀態に復歸するものなりと想像するは早計にして條約中にも戰時中**聯合國の採りたる施設**に關し異議を唱ふるを得ざる規定あれば通商は再開せらるるも戰時中に收めたる特權は之れを繼承し且つ國內の狀態に顧みて今尙開放する能はざる取引は形式を變更して存置せしむる筈なり即ち大正六年勅令第四十一號の「敵國通商禁止令」中に規定せるもの、如きは戰前の狀態に復すべきも大正六年法律第二十一號工業所有權戰時法中第五條に於て敵國人に屬する特許發明に對して**免許を受け**たる者に限りて之れを專用することを得る專用權設定せられ既に專用權を獲得せるもの多數に上れるが之れ等專用權は工業所有權戰時法の適用不能となるも今後敵國人の本權と對立することとなるべし勿論特許權に關しては佛國がある有用なる特許權を獨逸に占有せられ佛國は之れを返還せしめん希望を有せるも各國の工業所有權が現在を基礎とする事に決定せらるるに於ては其目的を達する能はざるを以て特許權に對する細目は明年改めて國際特許權會議を開催する迄保留せらるるの申合せあれば**未だ決定的**ならざれども大迄は專用權は依然保有せらる

べく次いで大正三年農商務省令第二十二號戰時中物品輸出許可に關する件中に規定せる貨物の輸出に關しては單に戰時のみに關係を有したるものに就いては旣に大部分今日迄削除せられ目下尙存續せる染料、肥料、印刷紙、米、麥、其他は平和克復と否とに拘はらず國內の事情は未だ輸出制限を撤廢せしむる能はざれば之等は條約批准に至る迄に法規の形式を改めて繼續せらるべし

國債發行條件
全國郵便局利用

政府は國債の發行に際して普く一般國民に應募の便宜を與へ且つ應募者に對して元利金受領の便宜を增進するの趣旨を以て今回新に內地の一、二、三等各郵便局をして國債の募集竝に元利拂の事務を取扱はしむることとし此場合に於て百圓以下の小額面臨時國庫債券を發行して之れが賣出を爲さしむることとせり其條件左の如し

發行日 大正八年七月十六日
發行額 千萬圓
額面金額種類 二十五圓、五十圓及び百圓の三種
賣出價格 額面百圓に付九十五圓
償還期限 大正十三年六月一日
利率 年五分
利拂期 六月一日、十二月一日
初期利子（大正八年十二月一日渡し）額面百圓につき一圓八十五錢
賣出場所 內地一、二、三等郵便局
賣出期間 七月十六日より同月二十五日まで
利廻歩合 年六分三厘四毛餘

下旬對鮮貿易
關門若の三港

關門若の三港に於ける六月下旬朝鮮貿易狀況左の如し

▲下關港

	六月下旬	前年同期
移出	[illegible]	四三一、四五六圓
移入	[illegible]	九〇三、三二四
合計	[illegible]	一、三三四、六〇〇

輸出重要品は綿布八萬二千八百二十九圓を主とし精米八萬二千二百九十二圓綿絲五萬四千九百七十八圓打綿二萬四千三百二十五圓等之れに次ぎ同移入品は米五十二萬七千七百五十一圓を第一とし鐵六萬七千六百五十一圓豆類四萬三千百六十七圓等之れに次ぐ

▲門司港

	六月下旬	前年同期
移出	五〇、八三〇圓	三七、〇五九圓
移入	二四〇、四七八	三七、三六八
合計	二九一、三〇八	七四、四二七

同移出重要品精糖三萬千四百二十六圓セメント千九百五十四圓同移入米八萬三千三百七十九圓石炭七萬九千圓等重なるものとす

▲若松港

	六月下旬	前年同期
移出	一二三、〇一〇圓	三七、〇三一圓
移入	二六四、〇〇一	一四九、三〇四
合計	三八七、〇一一	一八六、三三五

右の中移出重要品に石炭の十萬八千七百一圓同移入に鐵鑛二十五萬千四百十圓あり（下關）

木材界の前途
戰時相場突破

建築業は休戰以來木材市況の先安見越其の他大工賃金の向上一般物價の昂騰に災せられ一時見送られ勝ちの傾向あり從つて木材商況も一時買控への氣味にて木材商況は或ひは沈滯すべきかに觀測せられたるに係はらず實際の木材市況は唯單に休戰來の驚は所謂人氣の然らしたるに過ぎず即ち本年三月の交五六分方の低落を見たるも弱保合の狀態にて前半期を經過し旬末に及びて稍**擡頭の氣勢**を現はすに至り最近に於ては戰時高値（一昨年九十月の相場を）突破するに至りたり蓋し最近最も活氣を呈せるは杉材にして殿物丸太を通じ秋田材約二割（戰時高値に比し）天龍材一割、北海材亦一割の上進を告げたり木材界が斯く一般の豫想を裏切つて漸次硬化するに至りたる原因を見るに（一）原材の減少（二）建築見送りの斷念（三）一般物價の昂騰（四）製材能力の減退等に基くものにして原材が逐年著しく減少したるは大勢上爭はれざる事實にして伐採植林の均衡を失したる結果將來に亘る所謂**需給の調節**を缺けるに因すは勿論其の國家政策上の問題は別として更に角覺悟すべき問題たるを失はず、從つて昨今買註文の過半はこれに屬する譯はざる現況に在り去る四月の橫濱の大火が建築用木材市況に影響したるは如何に原材の不足せるかの證左とすべく先年大阪の大火に際しても猶ほ變動を生ぜざりしもの爾來需要の激增に伴ひ濫伐せる結果遂に今日の原材不足を告ぐるに至り加ふるに嫌遂られ居たる建築界は遂に木材先安の**豫想を裏切**られたる當業者の間には需要に基づく建築官公署の建築增加されたる等に基づき上半期末より著しく建築材の需要激增し之と同時に一般物價が依然として戰時高値を維持せる關係と相俟ち木材界は玆に一新生命を開きたるのみならず需給の均衡を失したる關係上依然一般の好況を呼ぶ向きあり目先强含みと觀測せらる（門司）

鮮銀配當据置

朝鮮銀行の上半期決算は六月廿八日を以て締切りたるが當期の業績は屢報の如く未曾有の好況を示しその純益は前期の百五十六萬圓に比し約三十萬圓を增加し百九十餘萬圓を計上せるも八月二十日頃開會すべき同行株主總會に附議すべき配當は前期同樣年九分の割を超へしめず積立金配當平均準備金等を增加せしむべし

蠶業界の新傾向（下）
覺れる大地主の養蠶獎勵
十時雄次郎氏談 總督府技師

本來朝鮮農民は『桑は樹なり、樹には肥料を要せず』との念强く隨つて**桑樹を栽培**したりとて肥料を與ふるが如きは彼等の夢想もせざりし所なれば之に對し施肥を獎勵せむとするは頗る困難を感ぜし所なりき故に從來『桑を植ゑても肥料を與へざる』內地人の大地主等は口を揃へて朝鮮農民に對しては養蠶を獎勵するは甚だ愚なりとなし、先づ頭腦の啓發を圖りて桑に施肥の緊要なるを說き彼等の覺醒を俟ちて始めて養蠶を勸めざるべからずと寧ろ小作人の**養蠶を阻止**せむ許りなりしに今日に於ては小作農民の副收入を增加せしめ以て之れが救濟を圖るてふ別個の意味より大地主が自ら進みて養蠶を勸むることを志すに至りたるは蠶業界の一進歩にして邦家の爲に慶賀すべき事なりと信ず。而して農民の桑園肥料に對する觀念斯の如く幼稚なれば之を獎勵するに當りても頗る困難に且**比較的費用**を要せざるものを勸めざるべからざるが爲肥―草灰、つめ草、ろうさん等は最も適當なるものとし桑園の畝と畝の間に春蒔を行ひ置き六月に入り切株整理の時に於て之を地中に鋤込みなば明年に於て非常なる効能あるべし此の方法は些少の失費を以て行ひ得べければ至極良好なる成績を擧げ得る事と信ず。次に鮮人諸君の養蠶に於て**是非共改良**せざるべからざるは密閉飼育の弊害にあり、朝鮮は降雨の日少く大氣乾燥し居れば室內に濕氣を呼ぶ事なきが故に溫突內の蠶室を密閉したるまゝ熱度を加ふる時は室內の空氣乾燥し過ぎて蠶兒の發育著しく食慾頓に減じ隨つて成績不良なれば常に空氣の流通に注意するを要す。今年南鮮地方に於て內鮮人の失敗したる者勘からざるが**之れが原因**を調ぶるに一般に蠶室の割合に飼育枚數多きに過ぎたる結果なるが如しコハ前年の失敗を回避せむと焦りたると蠶價昂騰に釣込まれ室の廣狹又は桑葉の準備如何を顧みず見るに遑なく只單に掃立枚數の增加したるが故にして遂に蠶兒の發育に因りて桑は足らず手は屆かず終に失敗を繰返すに至りたるものなり今年朝鮮も年々蠶業發展に伴れ初心の蠶業家も殖へつゝあれば經驗少き斯業家は此邊に考慮を費すを要すべし

蠶繭販賣成績

京畿道にては目下各郡に於て旣報の通り蠶繭共同販賣を行ひつつあるが近來の繭價昂騰に伴れ豫想以上の好成績を收めつつあり最近の販賣石數價格左の如し

▲利川郡 石數九十六石、又昔特等百四十六圓、一等百四十圓、二等百三十一圓、三等百二十一圓交雜白繭特等百四十一圓、一等百二十七圓、二等百二十四圓、三等百十七圓交雜黃繭特等百四十一圓、一等百二十一圓、二等百二十一圓、三等百十七圓落札商店尾澤組、東洋組、平壤米田▲金浦郡石數四十石又昔特等百四十三圓、一等百三十七圓五十錢、二等百三十二圓五十錢、三等百十七圓落札商店東洋組、菊田組、不二興業

▲龍仁郡 石數三百十餘石又昔特等百六十圓、一等百四十一圓、二等百三十六圓五十錢三等百三十六圓五十錢交配白繭特等百三十五圓、一等百三十二圓、二等百二十五圓、三等百二十圓五十錢交配黃繭百十六圓五十錢落札商店日東社、井上、菊池、不二興業、小口組、南海組、

以上の如く三十日龍仁郡にて共販に附したる又昔は石百六十圓にて高値を現はし全鮮を通じて最高の新記錄を作れり

植付略終了

各地の植付は時々の降雨により順調に進行し略終了の模樣にありしが之を例年に比すれば約十日位早き由尙ほ昨今の天候は日射量も共に稻作に理想的にして七月より八月に掛く大出水を見ざる限り本年の稻作は樂觀して可なるべしと

火藥改規實現期

現行火藥取締規則は大正元年制令第三號を以て發布せられたるものに係り時代の進運に伴ひ之が改正を要すべき點勘からず總督府警務總監部に於ては旣に改正の成案を得總督府參事官室に廻附せるも時恰も騷擾事件等あり遷延今日に及びたるが同參事官室の手を離るるも更に拓殖局等の審議を經ざるべからず從つて之が改正の實現を見る迄には尙多くの時日を要すべしと云ふ

仁川倉庫計畫

仁川に於ける專屬倉庫以外の倉庫を統一し資本金五十萬圓にて經營せんとする仁川倉庫株式會社は三月創立の豫定なりしも朝米市場の態態暴落に會ひて姑く時期を待ちゐたるが今回愈々創立に決し六月末日第一回拂込金一株につき二圓五十錢を拂込み中旬十二圓五十錢の拂込みを行ふべし尙ほ同社の發起人代表者は吉田秀治郎氏にして關係者は米商有力者多數を網羅し居り株式は公募せざる由なり

檢閱第二日

淨法寺第二十師團長の隨時檢閱は三日も引續き午前八時より實施步兵第七十八聯隊の通信班の檢閱ありたる後新練兵場に於いて同聯隊の中隊教練を檢閱せり因みに井戶川平壤旅團長も前日同樣檢閱に立會ひたり

人事消息

▲堤永義氏（鮮銀理事） 三日夜入城不知火へ
▲奧田初太郎氏（忠州支廳判事） 三日夜入城不知火へ
▲高橋章之助（辯護士） 訴訟事務を帶び大邱に出張中の處二日夜歸城

烏瞰錄

北海道では今後七年間に猶ほ拓殖計畫の成績を更新すべく拓殖計畫が樹てられてゐるが、その中には通信上の改良も無論入つてゐる▲目下同道では一箇月に三回位しか郵便の集配をせぬ處所が多い、それらは漸次更められるものらしい▲そこに行くと朝鮮ではどんな田舍でも三日に一回の集配をやつてゐる―とは矢野遞信局監理課長の談▲又課長は曰く此間新聞に何もかも彼も上つたが、上らぬものは郵便切手だけ切手は永久に二錢である、三錢切手はいつまでも三錢である、と書いてあつた▲然し二錢切手はいつまでも二錢で三錢切手はいつまでも三錢である、唯普通郵便の料金や、ハガキ代や電信料などが上らぬのである、然し小包の料金は上つてゐるよと皮肉▲又曰く日米間の海底電信は非常の利用で一月に仁萬語にも達してゐる、料金は桑港迄この間一語二圓四十二錢だから約百五十萬圓に上るであらう▲そこで今日では日本側より發信のみを受け、夜間は著信のみを扱つてゐる、日米電信料の値下は兩國の親善竝に貿易の發展を圖るに極めて有効である▲が現在既に能力以上の電報を送受してゐるのだから若し料金を引下げるとなれば到底現在の一回線では消化が出來ない事になる▲料金は不廉加ふるに語數は夥しいと云ふのであるからあるが、米國政府の同社に對する戰時利得稅の賦課は戰前の收益以上の收益につき八割を徵してゐる▲日米間の電線敷設料かね、サア此頃では物價暴騰の折柄とて餘程かゝるであらうが現在の線は日米間五千哩弱だから一哩三千圓として一千二三百萬圓位しかゝつてゐまい

大阪株式 至急電報

三日 前場止 三日 後場止

	前場止	後場止
同新	一四四、六〇	一四一、九〇
鐘紡	四〇一、一〇	三九三、一〇
同新	二七九、〇〇	[illegible]
東新	一八〇、〇〇	一九六、九〇

寄付 高値 安値 當限 中限 先限 [illegible]

買方も堅我氣味の折柄大阪前止は克くチャブ付居るが內地相場も存外伸力鈍く動もすれば一段め下押し早耳に幾分安人氣に低迷の形勢を示したるが中限は强氣にて [illegible]

◇夜越 取組高 ◇公定步合 [illegible]

合 京 大阪 木戶錢 四十錢 割引料金 廿五錢 京城

仁川 渡邊岩治

諸機械製作 精米機械一式 鑄造物一式 仁川濱町 土井鐵工所 電話三八番

祝平和克復 仁川穀物協會 電話三二番

祝平和克復 仁川 平井三男

祝平和克復 會席御料理 仁川仲町 春元 電話七四七番

祝平和克復 仁川 村地卓爾

祝平和克復 和洋雜貨商 仁川宮町 伊藤商店

仁川濱町 仁川旅館 電話四三五番

仁川花町一丁目 上城酒釀造場 電話七五八番

祝平和克復 仁川 平岡宇太郎

祝平和克復 仁川 加來榮太郎

仁川宮町 木村幸三郎 電話四六番

祝平和克復 會席御料理 仁川山手町 銀水 電話一貳一番

朝鮮仁川港 合資會社 足立組 電話九一五番

汽船帆船艀人夫請負 穀物斗量 貨物通關手續 運送 仁川仲町 大和組 電話五三八番

仁川 池田魁

祝平和克復 高等御旅館 仁川濱町 旭屋旅館 電話一五一番

仁川山手町 仁川病院 電話長一〇番 院長 廣瀨併二

沿岸帆船竝に艀船取扱 鐵道承認貨物取扱 免許稅關貨物取扱 穀物斗量人夫請負
仁川本町 朝日組本店 電話五二九番 振替貯金京城六二一番
京城南大門驛前 朝日組京城支店 電話一五九番 振替京城二六七番
鎭南浦眞砂町六丁目 朝日組出張所 電話三三番
釜山大倉町 朝日組支店 電話一二三番

祝平和克復 明治鑛業株式會社 平壤出張所

仁川船具金物商
德本商店 仁川本町 電話四一七番
加來榮太郎商店 仁川海岸町 電話七〇番
村谷吉藏商店 仁川本町 電話五六番
村谷勘一商店 仁川本町 電話一二〇番
美濃谷榮次郎商店 仁川新町 電話一一六番
白神洋行 仁川本町 電話一六番

祝平和克復 高等御旅館 平壤山手町 柳屋

仁川精米業組合（イロハ順）
馬場精米所
朝鮮精米株式會社仁川支店
朝鮮物產株式會社
力武精米所
株式會社奧田精米所
辻川精米所
不二商業會社仁川支店

輸入貿易商 仁川本町四丁目 河野本店 電話長一二八番 振替京城一二二番

祝平和克復
朝鮮銀行平壤支店
朝鮮殖產銀行平壤支店
漢城銀行平壤支店
百三十銀行平壤支店
東洋拓殖株式會社平壤出張所

祝平和克復 中村組平壤支店

祝平和克復 朝鮮電氣興業株式會社

下關期米（三日）

期[illegible]七、九〇　三七、〇〇
日新一九三、八〇　一八九、〇〇
同新一四五、〇〇　……
前場一九八、九〇　一九二、五〇

◇三日後場　先値待ち賣り

△三日後場は安保合ひ　前場引戻るも戻りは買方も見送り今んこ六（?）こ下押し後場散せしが鮮々強硬なりしも內地電報の延着で相場は釘付けにて氣迷せし連中人筋は中限を崩れ退き先限に乘鑑の噂を立て弱氣筋賣進みし形◇出來高　先限八千九百五十石　中限五萬六千五百石

慶會樓の平和克復祝賀會

（右）模擬店に於ける山縣政務總監（左）金谷府尹（中央）模擬店に押寄せた會員

平和克復を祝ふ

京城市民の大祝賀會

政務總監の發聲で　陛下の萬歲三唱

慶會樓の大式場參會者で埋まる

芽出度き平和克復を祝ふ京城市民の祝賀會は三日午後四時から風薫る景福宮の慶會樓に開かれ、招待を受けた山縣政務總監、英米佛伊の各國領事團や總督府の各部長官、李完用伯、閔丙奭子や其他の朝鮮貴族、松永道長官、其他なる所屬官署長、美濃部鮮銀總裁等の來賓一百餘名を始めとし主人側の內鮮

會員一千三百名

も定刻前より續々と會場に詰め寄せ、さしもに廣い蓮池畔の席場も今日ばかりは人を以て埋め彼方此方から『おめでとう』『おめでとう』の聲にさんざめく、第一爆聲の音に伴れて慶會樓の式場に到れば此處には萬國旗翩翻として樓を飾り世界平和の氣分が洋々として漂ふてゐる金谷府尹發起人を代表して開會を宣し中央の壇に上つて嚴かに祝辭を朗讀する

祝辭

茲に本日をトし京城府民相會し平和克復祝賀會を開催するに當り朝鮮貴紳の賁臨を辱ふしたるは不肖發起人等の最も欣幸とする所なり。回顧すれば大正三年夏歐洲の一角に勃發したる禍根は圖らずも世界大動亂の誘因となり我皇亦同盟の大義に依りて宣戰の大詔を渙發し給ふや海陸の將士遠く出でて征戰の事に從ふ爾來戰に參ずるもの多きを加ふると共に平和將來の期亦逾遙なからざるものありき。夫れ和平は人類の目的なり世界の秩序なり秩序を紊り目的を壞るものは掃蕩徹底せられざるべからず而も五たび歲を閱して巨億の財資を蕩盡し千萬の生靈を犠牲としたるここに想到せば蓋し振古未曾有の慘禍と云ふべし幸に我友邦の精銳堅忍不撓遂に頑強の敵をして力盡きて休戰の約を請はしめ今又講和條約の調印を了へて茲に和親の曙光を開くに至る是國の爲めに祝し世界の爲めに賀せざるべからざるなり想ふに戰爭の終熄は平和の開始なり禍亂により阻止せられたる各國の文化的施設は今後澎湃として進むこと大河の決せられたるが如くならん、是れ戰後國民の一大覺悟を要する所以なり、嗚呼吾人生れて聖代の民となり又此の千載の時運に際す報國の秋正に此の時にあらずや庶幾くば協力同心以て聖恩の萬一に酬ひ奉り此の慶福を頒たんのみ慶會の盛莚に其の慶を萃む歡極りて辭足らざるを覺ゆ一言以て祝辭となす

大正八年七月三日
平和克復祝賀會
發起人總代
京城府尹　金谷充

天皇陛下萬歲

破れむ計りの拍手に送られて壇を下るや山縣政務總監の發聲で『天皇陛下萬歲』を三唱し、美濃部鮮銀總裁の發聲で『聯合國萬歲』を高唱し食堂を開き、平和を祝する杯に輕く醉うて第二爆聲に迎へられて一同は模擬店に入つた。

喜ばれた朝鮮料理

大勢が一時に押掛けたので廿二軒の模擬店は悉く大入滿員

池に面した三方の綠陰には天幕張りの模擬店廿二軒を設け、二百數十名の鮮妓、妓生が出張して白いエプロンや襷掛けの甲斐々々しい姿で控へて居た。軈て爆竹の響きと共に來席が做せられる千五百の會員は模擬店入口に向つて流れ込んだ。

眞先きに 襲擊を受けたのはオデン屋で宛然押し潰されさうな賑ひである『命懸けだ』『正直者は御馳走に有りつけない』など嘆聲を漏らす者が多い、大部分は斷念して先へ先へと押し掛けたが何しろ千五百と云ふ大勢が一時に海嘯のやうに押し寄せるので二十二軒の模擬店恐々大入滿員で接待の

美形連も 眼を廻すばかりの忙しさである『ハイお代り……』『お待ち遠さま』『お氣の毒さま』など悲鳴に近い嬌聲や罵聲が頻りに起る、模擬店の內譯を示せばオデン屋三、うどん屋四、汁粉屋二、鮨屋二、料理屋四、ビヤホール三、饅頭屋二、館肯三、喫茶店一等で

左黨右黨 各自氣隨の店に立寄り飲み且食ふことが出來た。殊に多數の鮮人來賓があつたのに加へて內地人千客萬來のために朝鮮料理店も大賑ひで內地人も朝鮮館長李容商等の內鮮融和の氣持を味ふことが出來た。

何の店も 大繁昌賣切れた。斯くて五分十分と經つ中に賣切れ閉店と手つ取り早く進んで早上氣嫌になつた會員が池の面を撫て緩やかに流れ來る奏樂の音に送られ乍ら門外に溢れ出でたのは午後五時であつた。

明治神宮上棟祭　十二日擧行

明治神宮上棟祭は十二日擧行さる、ここに決定せり（東京特電）

恩賜授産場燒く

全北蠶業界の打擊

三日午前七時全北恩賜授産場より出火し蠶室一棟及び蠶種多數を燒きたり全北の蠶業界に打擊少からざる可し（全州電報）

太平洋横斷飛行

成功者に賞金五萬弗

太平洋飛行俱樂部幹事ピベロ氏は米國飛行家の太平洋横斷飛行計畫の準備中なりしが該計畫に對し加州羅府のトーマス、インス氏は大いに賛意を表し最初の太平洋横斷飛行に成功したる飛行家に五萬弗の賞金を贈るべき旨發表せり尚ピベロ氏の談によれば太平洋は大西洋に比し霧及び煙雲極めて少く且天候溫和なるを以て横斷飛行は容易なるべしと云ふ（紐育電報）

朝鮮は何故貰へぬ

文部省の科學研究獎勵費

『篤學の士は澤山居るが當局の認識範圍外だから』と　芳賀醫學博士語る

去る二十八日文部省では大正八年度科學研究獎勵費十四萬五千圓の配分を發表し東京帝國大學以下の篤學研究者に對し夫々二千五百圓乃至五百圓の金額を下附する事になつた、所が右授與者を見ると朝鮮張湖等は全く

關係がない 朝鮮には果して獎勵費を受ける程の研究がないのであらうか、芳賀總督府醫院長は語る『文部省の科學研究獎勵費に關しては自分も前から考へてゐたが朝鮮は中央政府と會計を別途にし文部大臣の職務は總督之を行ふと云ふ制度があるので文部省の該調査に與らなかつた次第だと思ふ、自分が去年

東上した折 友人三浦謹之助博士と話し合つて文部省の獎勵費は出ない迄も東大に依託されてゐる前田侯の獎學金は與へやうと云ふことになつたので自分は帝國醫學校の久保博士の研究を推薦し序に朝鮮人の腦を研究材料にして遂つた、話が愈々纏まりかけた時に三浦博士が

西園寺侯に 附隨して渡歐したのでまだ其の儘になつてゐるが朝鮮に獎勵費を得るやうな研究がないのではなく唯文部省の調査に入らなかつた丈けである、例へば久保博士の腦に關する研究なども立派なもので其研究の一部は既に獨文英文として外國へも發表し外人間にも推賞されてゐる又當院の

研究料では 風土病傳染病等に關し研究を續けてゐるし其他工業專門學校でも水原の農林學校でも研究してゐて決して內地に負けては居らない、自分は其內時機を見て是非意見を具申したいと考へてゐる愈々大戰も終ずんだ之れからは全然

科學の世界 である此の際朝鮮は斯學の科學研究に內地と同じやうに充分の進步發達を圖る必要があるのであるから將來は是非朝鮮にも『斯學獎勵金』の下附を得て一般の獎勵に資したいものである』

六千圓を強奪す

奉天の邦人兩替商賊に襲はる

二日午後十時頃奉天鐵路大街宮島町邦人兩替商公益棧に二名の支那人來り北洋元銀其價格約一圓七十錢を紙幣に兩替方を申込みたるにより直ちに金庫を開き所用の額を取出さんとする機に乘じ更に四名の支那人闖入しモーゼル式拳銃を擬し威嚇し二三名は直ちに金庫に近づき日本紙幣六千二百餘圓（此中多くは百圓札）及び支那紙幣彼是取混ぜ八十圓餘を強奪せるより茲に大格鬪を初め一方は急を非筋に報ぜしが賊等は夫れと悟り逸早く遁走を企たる所へ我官憲現場に馳付けしも彼等は家屋

若くば塀の蔭より

拳銃を發射しつゝ

逃走し遂に逮捕するに至らず右に就き我官憲にては是非共其犯人を檢擧す可く目下引續き各方面に活動を繼續しつゝあるが同夜半野巡査は中央大街郵便局出張所附近の暗中に犯人らしき者誰何せし所卒然合より拙者躍り出で面部に刀を以て

斬り著け同巡査が

怯みし機に乘じて

遁走 姿を晦ましたり同巡査は重傷にはあらざる見込みなるが賊は奉天城內に潜伏せる模樣なりと（奉天特電）

下る一方の金地金

內地から引いて一匁五圓十錢

米金輸出解禁の影響を受けて當地の金地金相場は數日前より漸次下落し始め今や一匁に付一圓二十錢方の暴落を示し賈值五圓十錢の賈值五圓八十錢となつた

赤痢多し

龍山に續出

決して井水を飲用するな

先月末より龍山に赤痢患者發生し龍山衛戍兵分隊にても防疫に苦心しつゝあるが又々昨龍山元町三丁目六十五番地師尾悟郎長男（二）は二日赤痢と確診され避病舍に收容されたり右に付き當局は語る『近く傳染病が發生せぬ事を喜んで居つたのに昨今

又々赤痢 が發生し出した錯賊が孕むるまでは行かないが人口から比較すれば先づ多いと云はねばならぬ原因は目下調査中であるが從來赤痢發生患者の家庭を見ると兎角水道を用ゐずして井水を使用してゐる家から發生するやうである、龍山の井戸は內地と違つて

底が淺い 爲め、大方地上の水の滲入したもの許りで、十分な爲め、周圍からの差水が搗て、加へて井戸側の構造が不完全な爲め、周圍からの差水が甚だ多く中には高い背を立てゝ流れ込んでゐる處も少くない、でもな

眞面目に働く

鮮銀の女行員

朝鮮銀行にて本年四月採用せる女事務員の成績につき秘書課の飯泉司事は語る、採用の當初は一般に學校と銀行と混同して居た樣でした例へば紙幣の計算數字の練習中規程の運動時間に騷いで多少活潑に過ぎる樣な批評もありました夫れでも一時間毎に十五分の休みを與へ其の時條件を書いて出させたら一種々の申出がありましたが、休憩時間の外に學オルガンを備へ付けて與れとか云ふので是れは出來ないと云ふ說明を與へ母校の爲めにも責任ある旨を說き聞かせた處以來大いに眞面目になつて働いて居ます健康狀態も赤良好で既に夕ご夫々役目が付いて居ます云々

安く賣つて

居る所も

尤も此値段は最近貴金屬商買組合に於て協定した値段で中には右値段よりもあれば高い所もあつて店により値段が一定して居ないそれに就て一貫金屬店は『當地で金の一番高い時は賈值六圓川錢の賈值七圓であつた其高い時分買入れた金を五圓八十錢で賣らねばならぬので見すく／＼損をして居る譯で中には大した損失を蒙つた店もあるが何と云つても內地から一匁五圓七錢に

爲替料其他 を加へて五圓十錢位でドシ／＼移入されるので何うしても下すには居られない破目にある』と云つて居た當地金地金も內地相場に押れて目先尙下落する模樣である

動物小屋

からの汚水も

い、道端の汚水や洗濯に使つた水が流れ込む許りでなく雨が降ると廁や其の中に混じつて居る是を其の儘飲用する事は甚だ危險である是から追々暑くなつて水道の水が生溫い爲め兎角井戸の水を飲みたがるものであるが危險であるから一切井戸水を飲まぬやうにし又茶碗や皿を洗ふにも顏を洗ひ口を漱ぐにも

必ず沸騰 させて用ゐるやうに仕度い他人の事ではない自分の事であるから衞生だけは堅く守つて貰ひ度いものである

教諭の溺死

春川公立農業學校に於ては六月二十八日職員始め生徒八十餘名が本年度諸般の實習及び獎勵移轉等を終了したるより其慰勞會を漢江に於て開催したるが午後二時頃水泳の際昭陽江の昭陽亭に於て漢江に流なる治木種雄氏（?）は過つて溺死せり氏は春川郡農會技手より現職に轉じ僅に一期も過ぎず前途有望なる教諭なりしと（春川）

運動界

醫專軍對記者團

京城記者團野球部は三日午後五時半から京城醫學專門學校々庭に於いて同校野球部と試合を舉行した醫專軍は新進氣銳である行が記者團も釜山遠征を目前に控へてゐるので意氣軒昂記者團先攻で試合開始第一回兩軍共に無得點で第二回醫專軍先づ一點を得たのに記者團も振ひ立つて兩軍善戰して結局十回にて四對三

釜山記者團チーム（前列右より）淸柳捕手、尾子遊擊、鳩谷中堅、井上一壘、藍瀨二壘、中野左翼（後列右より）山口捕手、辻補缺、梶田監督、主將奈良右翼、與一壘

のクロスゲームで記者團の捷利となつた兩軍の陣容左の如し

記者團　投捕一二三遊右中左補同
村島森崎瀬村田曲阪北中石野岩西菊大小林小島

醫專軍　投捕一二三遊右中左
村合出安島淺島植原河堺小吉大田中

納京城記者團は愈々釜山遠征に決定し陣容は前記に寺田（京日）を加へたもので一行は五日夜南大門驛出發團長牧山代議士以下選手應援團約三十名釜山に向つて出發すべしと

慶應野球部

八月來鮮せん

慶應大學野球部選手は大連三田會の招待に依り八月中旬滿洲遠征の途に上り滿洲日日新聞主催となり同地滿洲俱樂部實業俱樂部兩團と新設實業俱樂部グラウンドに於てリーグ戰を行ふことに決したる由なるが一行は歸途朝鮮經由京城にも立寄る可し

南北戰々機熟す

◆北軍陣容成る◆

體育協會主催南北庭球第二回爭覇戰は來る六日三井物產コートに於て開催の筈なるが剩す處僅か一兩日にて昨今兩軍こも必死の猛練習を開始し殊に南軍にては第一回の激戰に鑑み是非こも勝たざる可らず北軍も亦再び榮冠を維持して來るべき高商、早大軍を邀へんと期しつゝある事とて陣容其他の策戰に兩々相當の苦心を費し夫々必勝の計を懸し居れり今次の會戰には南軍よりは關西庭球界の覇を稱せし長崎醫專出の奥田氏（鐵道病院醫員）北軍よりは東京外國語學校の御大なりし栗原氏（朝鮮銀行員）新に上陣すべく新來の將士により試合は一段の緊張を示すべく之期待さる因に北軍の陣容左如し

（岡部）（松本）（鮫島）（村松）
（森）（大前）（西谷）（永野）
（栗原）（河合）（會田）（高中）
（牧野）（松村）（福島）（櫻庭）

京日對記者團

京日野球部對記者團チーム野球戰は二日午後五時より京中グラウンドにて擧行兩軍大童となつて奮戰の結果四回迄に八對三のスコーアを示し記者團側稍優勢の觀ありしも時漸く薄暮となり最後の決戰を見るに至らずして兩軍戈を斂めたり

皮膚病專門　なます、ほくろ、たむし、わきが、できもの、きりきず、やけど、等のひきつり
あざ
當院長川村恒夫來る六日より十一日迄五日間
京城本町二丁目　清光館
出張　大阪市西區新町通二丁目
每日朝八時より三時迄診療
電話　長新町六七六
川村病院

演藝

伊藤公實傳 大正館にては四日より『伊藤公實傳』を上場する筈なるが本寫眞は日活會社が最近多大の努力を費し撮影したるものにて公が後輩の昔國事に奔走する處より萩の亂、鹿鳴館保安條例、日清戰爭、日露戰爭等幾多の歡局を經て哈爾賓の露と消ゆるまで細大漏さず收めあり全篇燃ゆるが如き奉安の至誠に充ち世界的偉人の面目は各場面に躍如たり伊藤公には藤野秀夫が扮し居れるが容貌風采共に公其の儘にて演出法に赤誠心の跡見ゆ一方に角朝鮮に最も關係深き伊藤公の實傳なれば愈々上場の曉は多大の好評を以て迎へらるべし其他主なる寫眞は

△寶塚大阪見物△大喜劇曲藝道化揃ひ△連續大冒險劇七眞珠

水戸黄門 喜樂館にては四日より『水戸黄門漫遊記』を上場する筈本寫眞は日活會社が佛國よりの註文に接し製作せる世界的作品にして撮影費五萬圓出演俳優數百名を算すと云へば其眞價も略ぼ察する事を得べし其他主なる寫眞左の如し

△寫眞信州信濃善光寺御開帳△滑稽旅行中の不思議△人情活劇汝の罪

▲訂正　婦人見學團南記事中込は一日より早く』と題する記事中期日を月曜こせしは日曜日の誤に付き訂正す

物品拂下廣告
一金鶴香水（大中小瓶取合）百七拾五打
右七月七日午後一時當關ニ於テ入札賣却ス
但シ現品ノ縱覽ハ本月三十日七月四日午前十時ヨリ午後四時迄トス
大正八年七月四日
仁川稅關

△賣却乘馬二頭
李王職拂下驍馬
右至急賣却シタシ希望ノ方ハ左記ニ御照會被下度候
京城北米倉町電話壹壹壹二一
村上商店

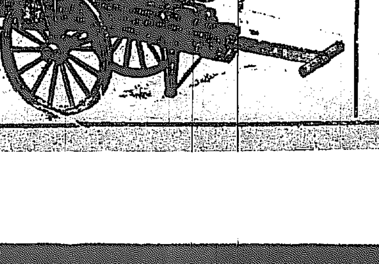
取扱店長及勸誘外務員募集（藥人も採用す）
月七十圓（第武百圓收入次第）
勸業債券現物買賣及資質保證付業
大藏大臣免許有價證券賦販賣
本社　京橋區本町十丁目
外事課へ履歷書及身分證明書送付あれ
新券　七十二回（武千圓籤十二外千八百）
值段十四三十錢籤八月急求せよ
七月八月くじ（每月其他）
籤分拾圓內外賣買す特に勉強す
東京早稻田下戶塚二六二電車終點
日本厚生株式會社外事課

人蔘湯開設
每朝八時から朝鮮名物の人蔘湯を開設致しました十八番の川魚料理御仕度致し殊に美味こ衞生的こに充分御滿足を得らるゝやうに致し居ります板場は川魚專門の料理人を新に雇ひ入れましたから一度是非御試めしの上御贔屓の程希上ます
海川魚　御會席料理　御仕出し
京城本町五丁目
權平庵
電話貳貳參七番

內地產各種雜木
鹽地、栓、櫻、槻、樽、樫、桂　新荷著
座敷用材唐木類
鴨綠江產（紅松、杉松、落葉松、原木）
各種雜木（板類、小割材）多數
京城黃金町二丁目（電話一二四八番）
司材木店
●當店は製材工場の設置あり机、椅子類の木取りは勿論一般材の需に應し明日は最も確實に納品可仕候得ば不拘多少御用命被成下度候尙御一報次第見積書直ちに御送附可申上候
其他內地產杉檜板類晒竹各種並燒板荷著

魚釣具（投網卸）
網各種あり　（佃島用カスミ）　（河小賣共御申越大第定價表送呈）
小賣　京城永樂町貳丁目
吉備商會
電話三壹四〇番　振替京四三一八番

◇火災恐るべからず
◇不用意恐るべし
諸君の部落には完全なる消防組の設備ありや



（ポンプカタログ進呈）
京城　熊平支店
電話長六二四番
電話三一一五番
振替京城二二番

當る四日より
平和紀念特別大興行
◎松之助劇の眞價は世界的に認られたり
◎今回佛國より注文に接して製作せられたる日本映畫代表特作品は本篇あるのみ
◎日本連續寫眞の最大權威
◎大阪每日新聞連載講談
水戸黄門漫遊記
全九篇十八卷の內七卷上場
◎我國の明眉なる山水を背景とし之れに忠孝節義と武士道を以て骨子とせる大映畫にして撮影費五萬圓俳優數百名出演空前絕後の此映畫を我喜樂館に於て特に輸出に先んじ封切上場
料金特に普通
萬活直營
本町壹丁目
喜樂館
電話五九七番

みだれ咲き

第七十七回　島山碧波作　森田久畫

山中子爵の前夫人初江は、已にかゝつた忌はしき嫌疑は漸く晴らすことを得て早稲田署の門を出た、けれども行方不明になつた操子や龍雄の將來に想ひ走せ、現在の牧野が境遇を思ふと惡人共の魔手が益々擴つて居るのを知つた、と同時に彼の女は世の中の總てを悲觀して。

『どうせ生きて居ても仕樣が無い身だから……』

彼の女は恐ろしい考へが胸裡に浮んで來た。

『おう斯んな處を迂路々々して居て、近所の人達に以前の身の上を知られたらのは御前樣のお耻になることだ』

普通の者なれば山中子爵を恨むのが當然であるのに、反つて子爵の名譽と云ふことを念として居る彼の女は前の方から空き車を曳いて來た車夫を呼び。

『もし青山まで行つて下さい』

彼の女は何處に用事があるのか轅を卸させた車上の客となつて青山へ急いだ。

『青山は何の邊へ參ります』

初江を乘せた車夫か、車上を振り返つて訊すと。

『共同墓地の入口まで行つて下さい』

『へイ……』

初江は我行先を青山の共同墓地と極めて車夫を急がせた、早稲田署を出てからどんな考へが浮かんだのか、彼の女は實家なる二階堂家の墳墓の地たる青山墓地へ腕車を急がせた。

『一寸買物をしますから待つて下さい』

四谷の大通りまで來た時兎ある金物店の前まで來ると、俥を停めさせて其の店に入り『斬れさうな剃刀を一挺下さい』何の必要があるのか、一挺の剃刀を求めた初江は、再び車上の客となつて青山墓地へ急いだ。

『どうも御苦勞樣でした』

定めの俥錢を拂つて車夫を歸へすと、初江は悄然として墓地の中へ入つて行つた。

『あゝ今日は御先祖の命日だつた』

我が家の墳墓の前に佇んだ彼の女は。

『お祖父樣……』

墓石に取り縋ると、わッと……

『初江は現世を去つてお傍へ參ります』

生ける人に物言ふ如き初江は尙も言葉を重ね。

『私はあらぬ汚名を受けて由緒ある二階堂の家名を傷付けました、然し事の是非曲直は神樣が御存じですから、自身では辯解がましいことを申しません、唯だ今度死を決しましたのは、私の生命を捨て、操子や龍雄の身を護り度いのですから、どうぞあの子達を無事で置て下さいまし、冷い世間は私の五體を流れる血潮が汚れて居ると思つて居ます、然し夫れは間違つた觀察であります、私は既にお祖父樣やお祖母樣のお傍に參る處を義人村田幸吉に救はれて今日まで生を長らへて居たのでございます、夫れが今日になつて俄に死を覺悟致しましたのは皆んな山中家を呪ふ惡魔の爲めであります彼れ等の爲めには龍雄も所在を匿しました操子も行方が不明になりました、さうして山中一家の爲めに寢食を忘れて忠義を盡す若者は忌むべき汚名を受けて將に鐵窓の下に繫がれやうと致して居ります、是等の人々を救ふ爲に私の身體を神樣に供へてるのですから、どうぞ私の死をして有意義のものとして下さいまし』

重ね重ねの不祥事に、聊か精神の昂奮して居る初江は、途中で求めて來た剃刀を帶の間から取り出すと、突然り咽喉許に突き立てやうとした。

日は漸く黃昏れて、青山墓頭を辿る晩春の風は寒い。

最新流行の卓子掛(テーブルかけ)は小さいもの

刺繡屏風も流行

近來英國にも日本趣味が大分入つて來ました、今其流行を聞きますと

壁紙の需要 は近頃著るしく増加したと云ふ事です、テーブル掛は從來は卓子全部を覆ふやうな大きなものでしたが此頃は卓子に彫刻をするので從つて小さな者が流行致します、新しい傾向としては繡が粗くなつて來たと共にそれがセセッション式の圖案を取り入た美術的のものが澤山現はれて來ました例へば刺繡の屏風の如きもので之には繪畫のやうな落欵をさへ附してあります

窓掛け等の レースは今迄は器械で編んだものですが近頃はモスリンレースのやうに織つたものが流行して來ました之は日光が透らぬと云ふのが特長です、段帳では佛蘭西のルイ十五世式、ルイ十六世式等は最も綺羅美やかなものでルイ十六世式は『金華山織』と云つてビロードで織出したものです、之を織るには一日一寸位で一ヤード三十圓と云ひます、純日本式のものには**藤原時代風** の花菱織と云ふのがありますが之は一ヤード六圓位です、最近は頗る木綿物が流行ります、段通も非常に進歩しましたが日本の職工には未だ色の配合が眞當に出來ないやうです

大參賣母散　京 朝鮮製藥合資會社　金十五錢　金壹圓　金四十錢　金五圓

病の原は何か 何して感染るか

赤痢や腸窒扶斯は眼で見ることの出來ない極小さな特別の細菌が病の原となつて起りますので其細菌は病人の大便や小便の中に無數にまざつて我々の口に入ることがあります、また其細菌は下水や便所から井戸にはいつたり井戸端で病人の汚れ物を洗濯する時、ひよつとすると細菌が井戸へ入ることがありますから是等の井水を飲んだり井水で洗つた魚や貝や野菜などを食ると細菌が我々の口に入ります、また病人の大便や汚れ物などにたかつた蠅の足に細菌が澤山著いてゐるますから其の蠅が飲食物にたかると細菌が飲食物にまざつて我々の口に入ることもあります、これは東京市衞生課が數日前尋常小學四年生以上の生徒に與へた赤痢腸窒扶斯に罹らぬ心得の一節です

名京城の物(京城南大門通三) カフエータイガーのアイスクリトム

日報俳壇

○蓮子花　清州 稻垣一笑

椅に集て唄ふ兒等や夏の月
青物積て涼しき夏の夜市哉
大空に唯一つなり夏の星
對岸は白く煙りて夏の雨
水に鯽閃かす魚や夏の月
海の靜に灯す小島や夏の月

○　京城 平生松平

流れ傳ひて水源地に來て涼し
惑の坊主に蝶の悲しき眞晝かな
土饅頭の並ぶ丘や雲の峰
前面長へ不忘碑白し茂り哉
倒れ歩くむ鋼や梅雨晴れて

○　京城 松本郵華

水砧擣てる人數や夏の川
草花の苗植へし機抒の邊哉
牛皮洒ぐ川一面の花藻哉
皴子花や河原一面に治ふ加
麥刈り戾る夕べや栗の花白し
栗の穗を擔ぎ行く牛や三日の月
石切れる山彥暑き御堂哉

日報柳壇　劍花坊選

紙屑屋

紙屑屋一圓札は出ない　土呂帽
▲評 ちよつと機智がある、滑稽までには行かない、しかしこれは川柳には必要だ
雨の日は袋を張る紙屑屋　同
▲評 共通り川柳の毛の生えたの…
紙屑屋御秘稿を何にする　柳蛙
▲評 聊か川柳になつてゐる
掘出して屑屋郭巨を儲け　同
▲評 柳蛙氏の句は筋が好い

新刊紹介

▼平和の青年(佐藤鋼次郎中將著) 著者は夙に歐羅巴に支那に永らく海外生活を爲して國際的交際場裡に出入したる實驗上、殊に此戰後に於て大に國民を覺醒し我が青年を世界的に教育せざれば今後帝國は國際的生存競爭に於て遂に落伍者たるを免れざるべしとの見地よりして、先づ國民を善導し鋭意健全の氣を鼓吹すると共に實力の養成に努め、進んで之を世界的大國民たらしめんとの趣旨より著述せる氏獨得の叙法を用ひ、小説に似て小説に非ず道話に似て道話にあらず、飴に包んで藥を飲ましむるの手段を以て著者に擬したる本書の主人公玄海將軍が青年を引連れて海外旅行を企つるに筆を起し、小説的紀行文を背景として、自然に文明的に大陸的に青年の眼界を濶大にし思想を雄大ならしむべく敷演し、其間鳩翁道話に傚ひ、青年に興國的國民たり大國民たるべき教訓を與へたるものにして一讀興味盡きざるの感あり(一圓東京日本橋本町博文館)

▼朝鮮公論(七月號) 支那の排日帝國の對策(社説)進步せる蠶與事業(米山久弼)朝鮮山林會設立の必要(田中卯三)朝鮮開明に對する私見(上野英三郎)人物評論淨法寺五郎論(有馬易水)朝鮮統治政策私見(高橋定濟)朝鮮と紙界の前途等例により記事豐富なり(三十錢京城太平町二丁目朝鮮公論社)

▼家庭顧問(七月號) 獨特の化粧の研究裝飾を始め家事衞生等の記事を收め趣味の讀物には指輪(中村白葉)輝く王子(德永壽美子)許嫁(小島孤舟)鐐の曲(長野晴酒)浴の水(北島春石)等あり、卅錢東京市麴町區上六番町二六化粧調査會)

▼寫眞タイムス(二十八) 時事風景等を鮮明なる寫眞版として掲載せり、應接室の備品として好適ならん廿五錢東京市京橋區新肴町一八明治製版所)

▼獵友(七月號) 狩獵に關する趣味多き記事を收む、主なる猪子獵夫の獸論に報う、鐵砲考、變つた狩獵、獵期後の御獵場、銃獵と女性、古戰場の水禽獵、通俗火藥講演會速記等例により記事豐富なり(卅錢東京市日本橋區通三丁目一獵友社)

家庭の領分

△天華一行奇術もパンでも共に襃む可き處なけれども始めより終まで天華の眞面目なるこそ爪先きにて全身の體重を支へて舞ふが如き輸へ靴の援助あるにもせよ練磨せされば出來ざることは取つて學ふ可き處である(木魚生)

△人は社會的地位の進むに從つて人格も之に追隨し變化すべき筈である。是れ宇宙の一大法則である、然るに甲某の益々劣等化するは慢心の結果か將た天賦の不具か蓋し境遇の淡溺程恐るべきものはない、多年人を壓迫し酷使し來りたる人足的境界は動もすると此大原則に裏切する、野卑なる人足の間に半生を過したる神の子は遂に神の惠みに浴し得ずに棺を蓋ふであらうか(尋常小學士)

△淋病に罹る人が殆治は最も危險なり速かに專門醫師の診療を受け根治せしめざれば其毒は最愛の妻女に波及し一生愛子を得るの望なかるべし世上夫妻の身體健全なるに愛子なきを歎ずる者あるは其罪十中の九迄は夫の不身持に基因すべく亦流産の多くは淋毒感染の結果なれば結婚後絕て子なき如きは配偶者の何れか一方道德的罪惡を犯し居る者と結論するを得べし吾大和民族の消長を念とし國家的觀念に忠なる者は宜しく行を愼しみ少くとも單位家庭の數だけは子孫を後世に存續せしむべき義務あらん(一醫師)

△電報不達が局の疎漏として料金を還付するは之は規定の實行であつて當然の事である、然るに之を以て該局所が責任上施すべき方法を完了したものと決案するが如きは大なる間違で茲に業務上の誠意といふものが全然廢れる事になる是は法規の定むる所と相俟て事務道德上より其責任を重んじて貰ひ度いのである、さすれば業務上の誠意も表れて始しく信用を持つに至つては次第に事故も跡を絕つて行く理である(一寸坊)

六月下旬氣象

朝鮮總督府觀測所調査

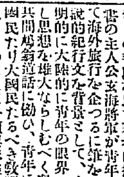
○……促し南岸及び東岸中部地方は八……に達し大部分地方は……に氣壓低落し……
○梅内外の降雨を測りたり又……
……の二四度と北東岸地方の一七度の間に在りたるが最高氣温は三……示せば次の如し

……次ぎ女工のみに付き之を見れば最も多く全數の約八割を……
……もの八十五人△孩子に因るもの七十四人△其他に依るもの六十一人 年齡別は十七歲より十九歲迄の百八十人最も多く……

毛は女の生命

毛のない人が大喜び 田中醫學博士の實驗

一婦人が毛の無い爲に悲しい耻かしいと思ひを焦し遂に苦み通した黑い毛が生ねた奇藥は專門の田中博士の實驗により益々其卓効を證明せられ此に實驗した禿頭薄毛眉毛生ね際惡く



抜毛腫物の禿かもち禿等ある所に毛の無き人は皆意外の喜びに逢ひつゝあるは記者の昨今屢々實地に見聞する所なれば望みの方はハガキで東京京橋築地町藥容堂こと電話京橋三九七六へ申込めば人助けの爲自分の實地秘密を打明け封書で詳しく通知する由

世界一本劑の權威 ワキガ藥 妙

勿驚 無類他劑と御比較御批評あれ 特効偉大證明書有名醫博士○有力藥商人分讓 兵庫縣氷上郡和田 米國ユーエス貿易商會大日本支部 米國製劑

京日案內

普通
牛乳配達數名入用但し朝鮮人は日本語を辨ずる者 京城西大門外冷洞東洋牧場 電話一三六番
○電話賣買紹介及金融代理受託不動産賣買紹介 京城旭町信託業小林 電一八九六

番外
移轉 古城管堂 京城府杏村洞百七十一番地(獨立門側製氷所隣)
○土木工手募集 又ハ同等以上ノ實地經驗アル技手數名試驗ノ上採用ス希望者ハ履歷書ヲ添ヘ申込ムベシ 不二興業株式會社 電話九三一番

移轉 下村泰造 京城本町三丁目三九(大倉組出張所北隣角) 電話八六番

土木建築 鐵道水利 水力電氣 測量設計製圖請負 京城工務所 京城大和町

女中入用 年齡十六七歲 家族小人數給料相當に支給す 市內竹添町二ノ一八四 野村

店員募集 新龍山電車終點前 希望者午後來店 龜屋雜貨商

電話至急讓渡たし 但し四壁もの 蓬萊町二丁目 電話二三六番 茂呂朔次

電話に金融 即時最高價 買入迅速極秘に御取扱可致候 櫻井町一丁目 電話六參貳 增田

電話に金融並賣買 迅速極秘に御取扱可致候 櫻井町一丁目 電話壹六三貳 增田政夫

共同汽船出帆 仁川

阿波共同汽船株式會社
第十二 芝罘大連行 共同丸 七月 日午後入港 日正午出帆
第十一 青島直行 共同丸 七月 日午前入港 日正午出帆
第六 秦皇島行 共同丸 七月 日午前入港 日午後出帆
第十三 共同丸 七月 日午後入港 日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡取扱大連にて青島行定期船接續 共通輸送
仁川代理店 本町四丁目 野口商會 電話一二三番
元山代理店 春日町 田口商會 電話二四七番
京城取次店 南大門通二七 河村運送店 電八二番

ろくまくと肺病

高田耕安博士頌揚 注射藥より安全な ツチートチンキ メキく 斷行すれば フトル

轉地もいらぬ生れた家庭で父母兄妹の温き看護で治療が出來るのは孝心です一日も早く之を試みて其……是迄無責任の賣藥に惑つた諸君に是非一度御試驗を願ひたい百聞は一見にしかずの假令もあるから徒らに疑つたり迷たりして全快の時期を取逃すのが此患者に一番恐ろしい禍である 驚くべき效果を知りたい希望者には全治實驗を集めた(救ひの神の卷)を無代進呈す東京赤坂豐川稻荷前藥王商會へハガキで申込まれよ但眞價な藥なれば素人や無駄には御斷り致し升申込人は何新聞と明記の事 特約店御希望の方は此際申込み下さい(但し一町村一軒限りとす) 朝鮮一手販賣 京城本町一丁目 津村兄弟商會

謹告

講和締結ト共ニ從來ノ營業方針ヲ一變シ平素ノ御高庇ニ酬ヒンカ爲メ仕上工場ヲ新設シ來七月一日ヨリ名義ヲ朝鮮工作所ト改メ諸機械設計製作鑄物一式其他鐵工一般ノ業務ヲ貢献的御用命ニ應ジ可申候間相不變御引立ヲ希上候

中桐鑄工所改メ

朝鮮工作所　龍山京町 電話長五二四番

追白私儀都合ニ依リ自今下川岩吉ト改姓仕候ニ付併テ御披露申上候

中桐岩吉改メ　下川岩吉

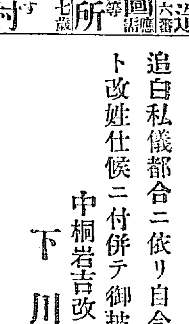
故李太王殿下御嘉納品

○神經衰弱○精力減退○老衰○冷症○レウマチス○血道不良○肺病○貧血○婦人病○ヒステリー○心臟病○腎臟病○胃腸病○腦病○慢性病○陰萎○マラリヤ病等

本劑が補血強壯料ノ冠タルハ世上周知ノ事實ニシテ……是非一度御試服アレ

上 十五瓦入 一圓廿錢 … 特製 …
販賣店 特約大販賣店 京城太平通一丁目 京城日報代理部 電話長六〇〇九番 振替京城三二〇番

ラヂウム入



カタノコリ神經痛リウマチス其他總て痛所に妙効有 五錢 十錢 廿錢 五十錢 東京日本橋新崎町 東京製藥社 全國到る所の藥店にあり

祝平和克復　仁川外里 日鮮人向雜貨卸商 玉植商店 電話六五一番
仁川驛前(電話六三〇番) 運送業 中條榮造
朝鮮燐寸株式會社 燐寸工場 仁川府金谷里 軸木工場 新義州府鴨川町
米雜穀肥料商 仁川府宮町 松本要五郎 電話八二五番
西洋御料理 仁川宮町 東洋軒 電話五一九番
祝平和克復 西鮮造林合資會社
祝平和克復 金露 壹升瓶詰 景品附 大賣出し 平壤大和町 大塚合名會社 出張所
祝平和克復 果樹園 株式會社 平安攻玉園 平壤幸町
祝平和克復 片倉組 營業部 平壤大和町
祝平和克復 平壤大和町 林銃砲火藥店 電話長一八番
祝平和克復 平壤醫師會
祝平和克復 食料品問屋 株式會社 桑田支店 平壤大和町
祝平和克復 平壤檢番組合 (イロハ順) 大同館 喜樂館 七星館

純中ノ純 精中ノ精
猪印のみとり粉

南京虫、蚤 油虫等退治 全滅する事請合
定價 吹出散布器入 金二十錢 立罐入 金十錢、金五錢 一ポンド罐入 金一圓五十錢 到ル處ニ販賣店アリ

祝平和克復

撫順炭 其府百三十尺以上百九十尺に亘り全府を通じて同樣の性質を有せる石炭なり 其色漆黑にして光輝強く炭質硬堅なる石炭なり 揮發分に富み尤も燃付よき有煙石炭なり 灰分極めて少量にして『クリンカー』を生ずることなく燃燒十分なる石炭也、硫黃分を含むこと少きが故に汽罐の鐵板に損傷を及ぼすこと少なき石炭なり
撫順炭は汽罐燃料用として日本國一等炭に匹敵し特に鐵道機關車及船舶焚料に適す
撫順炭は特徵として揮發分多きを以て瓦斯製造用としては最優等の石炭なり
撫順炭は一般工業用には尤も適當せり
撫順炭は著火力に富み家事用としては尤も便利德用なり

本溪湖炭 最も多くの固定炭素を含み『カーヂーフ』炭に類似せる石炭なり 適當に酸素を供給せば八千『カロリー』の强熱を發する石炭なり 適度の粘結性を有し多くの骸炭分を含める良質の石炭なり
本溪湖炭は『カーヂーフ』炭と同じく船舶焚料に適し遠洋航路に適す 本溪湖炭は製鐵冶金用にも尤も適當し且本溪湖炭の骸炭は其質堅く發熱力强く鎔鑛爐用に適當せり 又本溪湖炭は尤も火持ち永く一度完全に燃付くときは本炭と等しき丈け保火し得る良炭なり

煙臺炭 半無煙の石炭なり 固定炭素量尤も多く百分中七五七平均を有する石炭なり
煙臺炭は家事用に使用するも煤煙の患なく常に室內の淸潔を保つ 煙臺炭は煉炭製造に適す 煙臺炭は一般工業用に亦適し殊に石炭搭に之を用ゆるときは其品質を優良ならしむるの特點あり

南滿洲鐵道株式會社 鑛業部販賣課出張所 京城南大門通五丁目(電話長一七〇番 電信(テコ)) 龍山京町 電話二〇三番 同 貯炭場

◎大相場出現と放資家の決心

此尺進寸退の相場を何と見る=買同盟の目標は大新と鐘新株=押目買の思想は成功を誤る=高値を買へ嘖値を買へ=値嵩の高きを恐るゝは憶病者なり

大新 堂百八拾圓臺の安値を以て年頭初相場を迎へたる大新株は半箇年後の今日參百八拾圓の高値に躍進し今尙向上殆んど停止する處を知らず安値には安値待の買物現れ高値には更に大相場買越の買物躍出するの經過に考へ將來の推移に思を運らせば戰爭時代の最高値たりし七百圓を突破するの大相場を現出すること疑を挿むの餘地なし◎此場合押目買といふが如き消極的の思想は成功を誤るの第一步なり須らく積極的に高値を買へ嘖値を買へ戰後の財界を樂觀するの士は大新を買はざるべからず我帝國の國運の前途を祝福するの士も亦た大新を買はざる可からず

鐘新 鐘新は我國事業株中の精華なり大王なり其値嵩の高きを以て買ふことを躊躇する人あらば其人は必らず憶病者なり成功の神が最も嫌ひ給ふは此憶病者なり◎事業の堅實に見よ其社礎の鞏固に見よ而して採算率の優秀と前途或ものゝ期待とに考へよ萬人躊躇するの時機こそ眞に絕好の買場所にあらずや◎以上二種株に對し今度買占同盟を組織し株式市場に雄飛して一擧に巨利を博せんとす其組織方法は最新最巧累進的に利益を獲得すべき仕組なれば奮つて御申込あれ◎趣意説明書は御申越次第進呈す

大阪東區北濱二丁目 北濱證券株式會社 電話本局長 一四四六番 二六九九番 三三一七番 三五七三番 三六〇五番 三六〇六番 三七九六番 三九五二番 振替口座大阪九八五〇番 登錄受信略號 キオサカ 又ハ キタケン 發信略號 キタケン

…苦心改良の結果… …品質優良價額低廉…
蒲團綿 富士(眞ナシ) 鷹(眞ナシ) 日出、松、竹 梅、天、地 人
京城青葉町二丁目 朝鮮製綿株式會社